京城日報

定價　每號一部金五錢▲壹ヶ月郵税共前金一圓十五錢▲三ヶ月同三圓三十錢▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵税代用切手一割増
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢▲同特別二圓六十錢▲二號八字詰同二圓▲四號十字詰
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番

時間表

[illegible]

船賃の引下勸告

管船局監理課長　波多野保二

物價引下げの諸施策と共に船舶運賃の引下を從遊し陸上貨物運賃の引下げ割合と均衡を保たしむる如く各船主との間に折衝を行つてゐるが、之れが實行如何に就ては之れより疑ひを容るゝ餘地も多い。

海運界は近時他の何れに於けるよりも悲境に陷つて居り、社船、社外船共相當の缺損を犧牲としつゝ既得航路を保持してゐる狀態である。當省としても命令航路或は補助航路の範圍を限つてのみ一定の運送賃を最高率と定め違反者に對する行政處分も出來得るが、一般の物價殊に日常必需品輸送の衝に當る船舶は悉く其範圍外のもので、即ち沿海の航路に從ふ貨物運搬船帆船等の部類に屬するもので之等に對しては所轄官廳の命令を以て引下しむる譯にも行かない。殊に之等の輸送各地方に於ての運賃比率が常に移動を見てゐて到底一律の下に定められない極めて困難なる事情が存する。

唯今回の引下勸告に依つて日常必需品中のせめて米、味噌、醤油の如き範圍のみでも當業者の諒解ある引下を見ればと考へ、飽まで信ずる所の政策を斷行する、又之れに依つて一般人心の緊張を來し、有効なる物價調節策の一助となるの點は深く信ずるものである。

物價引下と勞銀

資本家偏重論に惑ふ勿れ

代議士　瀧正雄

最近物價引下必要の聲は殆ど朝鮮の輿論となつたが、物價を下げれば自然自己の收益並に賃銀もへつて來る譯であるが、一般の要求する處は自己の賃銀を下げずして唯物價のみを下げよと言ふのではなからうか。併し物價と收益とは常に總括的に比例して高下してゐるもので、個々之れが比例しない時に於いて始めて物價を下げよとか、賃銀を上げよとか言ふ問題が起るべき筈である。之れを實際に徵するに、此頃の梨三つは米一升の價に相當するから、梨を喰へないと言ふのは、その梨を喰へない人が言ふのか或は米を喰へない人が言ふのであらうか。米を作つても一段歩の收益は三四十圓から、多い處で百圓とは行かない。夫れに反して梨畑一段歩の收益は三百圓から八百圓だと云ふに於いては、物價の調節も遠くを考へずに手近の處から始めたらよからうと思ふ。

米國の勞働者は英國の勞働者の三倍の能率を上げ得る。從つて勞銀も彼の二倍半以上を得るのである。米國の産業が斯くも能率を高くして多量生産を行ひ得るに至つたのは種々の事情も存するであらうが、要するに勞資の調和が比較的完全に行はれて居るからである。即ち米國では産業全體を十七種類に分けて、其各産業團體から八十人の永年經驗ある專門大家を選んで組織された。謂は産業に就ての醫者或は先生式のものを設けて、之れに政治家、實業家、新聞記者等も參與して論議認定し資本家、勞働者の何れへも片寄らず第三者として指導して行くのである。經濟學の本義として總ての物價を無代價迄に低くするのには、物價總量の騰貴を來せば好いのである。併し之れと同時に人間を最も高價値のものにせねばならない。要するに孰れかと言へば物價を引下げるよりも、人間の價値を上げると言ふことが要目であるから、現在勞銀を引下げよと言ふ事は、資本家のみの利益を基礎とした議論であつて、一方に偏した說と云はねばならぬ。

別天地

東京より　目黑行人

◎來る日もく郊外から銀座へ、銀座から郊外へ、時計の振子のやうに單調な往復を繰返してゐる、吾輩は幸ひに少暇を得て上野から數時間で來られるとある海岸の人となつた。◎偖て此旅を旅行したときには汽車中で隨分不快な感を懷くやうなことが多かつたが、今度は左樣なことが殆りなかつた。たゞ或紳士―英語が出來ると見えて同乘の西洋人の前を荷物をもつて通るとき何とか云つて挨拶らしいことを云つた―が下はズボンの儘で、上だけ浴衣になつたこと、その細君及び下婢が食事のとき、辨當の飯を箱から直接に食はずに湯呑へ少しづゝ入れて食つたことが何だか氣になつた。

◎以て汽車中の如何に無事平穩なりしかが察せられるであらう。だが序だからモ一ッ云つておく。それは外でもない。其細君及下婢が腰をかけずにお行儀よく座つたことである。かくの如くすることによつて、多分是等の人々は始めて氣樂な落ち著いた感がするであらう。一家水入らずの旅行が面白く享樂できることであらう。◎文明國人中で、日本人ほど交通機の多い國民は無いと聞いた、數時間の汽車旅行にすら斯う云つた風になければ我慢の出來ないやうでは長期に亘る汽車汽船其他の旅行に堪へないのは無理もない。西園寺さんが巴里へまで蒲團を持込んだり、萬の主人をつれて行つたりしたのは良に所以ありと謂ふべしだ。◎人を呪へば穴二つと云ふが實は

貧乏暮しになれてゐる吾輩ながら、礦乎と困つたことが出來た。その一は吾輩常用の煙草が、どの舗にも無いことである。賣つて居るのは唯一の敷島あるばかり。その二はある海岸のある旅館へついて、アイスクリームを求めたが、此町にはそんなものは何處にも無いとの返事であつたことである。◎だが、此町には遊技所もあれば警察もあり、二等郵便局もあれば相當な銀行も會社もある。そして他から相當に旅行者も入り込む所で、旅館には中々堂々たる物があるが、アイスクリームを食ふ人間はないと見える。然るにも拘らず料理店待合藝者屋の多いことは眞に驚くべきである。假令アイスクリームを賣る店がなくとも、酒を賣る店、肉を賣る店があれば、此土地の人も多くの旅行者も大して不便を感じないと見える

言論界

歐洲經濟界の危機

【アドヴアータイザー】歐洲の財政は今や急速度を以てナイヤガラの瀑布に向つて流れて居る。ヴエルサイユ條約成立以來、ボートは歐洲の財政を乘せて此恐るべき瀑布に近づきつゝあつた。之に乘込んで居る人々はいつか救ひの手が來て滅亡の災危から逃れるであらうと思ふて居た。然し事實は彼等の豫想を裏切つて居る。財界のナイヤガラは目前に迫つて其物凄い音は最早手に取るやうに聞こえて居る。マークの暴落、クローネの新安値が即ちそれだ。歐洲は獨逸を復興せしめて賠償金を取るか、滅亡せしめて虻蜂取らずに終はるか、今や一日の猶豫もなく決定せねばならぬ危機に面して居る。

日本出版界の欠陥

【ジャパンタイムス】一國の新聞雜誌の總てを讀むのは勿論、一通りざつと目を通すだけでも、一人の人には絕對に不可能な事である。『リテラリー、ダイジエスト』『カーレント、オピニオン』『レヴユー、オブ、レヴユース』等の雜誌は此の缺點を補ふ爲に出來たもので、吾人は之によつて米國や英國の經濟、政治、文學、宗教等の一般を知る事が出來る。然るに日本には斯う云ふ種類のものが英文で出版されて居ない。時に小說や論說などの飜譯が出ない事もないが何れも日本人の個人の主張思想等を現したものでなく、單に譯者の意見を述べたに過ぎないものが多く、之等は日本に取つて利益と云はんより寧ろ有害である。日本の評論とも云ふべきものを英文で出すとなれば、其費用は容易に支出出來る。何故ならば世界各國の銀行會社商店を初め學者も政治家も學生も必ず購讀するに違ひないからである。

『謎の北國』へ【四】

亞細亞學生會第一班　益山十字路

浦潮より【8】

◎夜の浦鹽はお祭りの樣である。町は相當暗いが、人出の多いこと、種々な事の行はれるのが、丁度內地のお祭の夜に似て居る。一般に店は四時乃至五時位に店を閉して商賣をしない。『八時間勞働』の結果致し方がない相だが、自分らの樣な旅人は痛切に不便を感じた。結果夜は娛樂の町に一變する。賭博が行はれる。音樂舞踏が催される。日中高慢ちきな顏で濶歩して居た所謂貴婦人連の善からぬ行爲が茲の名物になつて居る。賭博は日中でも行はれて居るが、夜になると全く所々に小モナコ國が出現して、行人をさへ呼入れて居る。

音樂の後には大抵舞踏が催されるが、公園等では徹夜で舞ふことが珍しくない。晝の貴婦人を夜の高等〇〇に早變りさせる。惡魔はやはり歡樂で、あると聞いた時犬にでも食はせたい氣がした。しかし昨今のは大抵生活難からだと聞いたが、それは生活難てふ語の惡用濫用に違ひない。◇ピストルの音も時々聞える。又たまには手投げ爆彈がなげられて强盜が行はれる。かういふ無警察の狀態の中でも、夜遊び好きな露人は矢張その性質を失はずに居るのは注目すべきことである。支那人も朝鮮人も日本人も矢張り其固有な性質は失つて居ないであらうが、かうした處に來ては魔の風に從つて行くのを見ると此の一事は世界人類に共通なものと首肯かれる。◇馬賊の塵に隱む浦市の唯一の色彩は、日本娘子軍の駐屯する鮮人街である。是れは說明する迄もなく浦鹽の花柳界の中心點で、日本人の娛樂のパラタイスである。何處の新開地でも同樣であるが、ことに異國の浦鹽の如きは、酒と女より外には徹底した慰安を與へるものはないらしい。當地に於ける日本の醜業婦は六七百人乃至千人にも及んでゐて、總ての問題の關鍵は彼等の掌中に存ずるとも云はれる。此種の女の出生地は島原、天草、長崎等が其重なる地方である。天草の女は日本民族の膨脹の先驅であるとは聞いて居たが、私は茲で始めて此の實情を見て驚かざるを得なかつた。果して如何なる力を彼等娘子軍が日本の發展上に有するかは知らないが、彼等の無智は彼等自身を破滅に導くと同時に、日本國家を誤解の渦中に投げ入れはしまいか。日本軍撤退と共に眞先に影響をうけるのは彼等娘子軍であつて、眞先に引上ぐるものも彼等であると聞くと、彼等の異國に於て築きつゝある土臺は日本の殖民地を建設するには何等の價値もないものと言つても過言ではあるまい。彼ら娘子軍は日本の恥辱である。安價な生活に甘んじて居る彼等自身も考へねばならないが、吾等同胞も考ふべきであるが、日本はもつと女子教育を徹底して女子の自覺を促さなければならない。矯風會のお說教位では海外の醜業婦救濟は覺束ない。—七、二九—

一人十句

鬼灯

四國　露草女

△我のみが知る鬼灯や色づけり
△其晝やとはに消かれ實鬼灯
△乳ぜり犬たえず鳴き居る花葵
△新涼や衣紋竹の朱の處剝げ
△秋涼しも一度披げ師の手紙
△租要や乾々相觸れきしみけり
△相觸るゝ月の芭蕉となりにけり
△石のやんま蒜洌動かす光りかな
△月の蚊帳ゆすぶれどちつと居る
△今朝秋の机上の時計澄み鳴れり

法人及商業登記公告

●商號設定。商號漢城硝子店營業ノ種類硝子販賣營業所京城府公平洞百壹番地商號使用者ノ氏名住所京城府米屋町七拾[illegible]
●商號設定。商號內外新藥商會營業ノ種類賣藥製造販賣營業所京城府鍾路壹丁目拾八番地商號使用者ノ氏名住所京城府鍾路壹丁目拾八番地[illegible]世永
右大正拾壹年八月七日登記
●株式會社朝鮮殖產銀行。大正拾壹年八月七日咸鏡北道慶興郡雄基面雄基洞貳百六拾六番地ノ支店ヲ咸鏡北道慶興郡雄基面雄基洞百六拾八番地ニ移轉ス
●支店設置。商號朝鮮特產物合資會社本店平壤府大和町拾九番地支店京城府本町貳丁目八拾六番地目的一、朝鮮粟ノ加工並賣買二、各種特產ノ賣買加工並仲介委託取扱三、前各項ニ關聯スル一切ノ業務設立ノ年月日大正拾壹年七月貳拾五日社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任平壤府大和町拾九番地金壹萬圓無限[illegible]八郎、京城府本町貳丁目八拾六番地金五千圓無限小田嘉市郎、平壤府新倉里百七拾五番地金五千圓有限[illegible]長崎縣南高木郡深江村[illegible]限細波銘治、平壤府大和町拾五番地金貳千[illegible]圓有限[illegible]郎、京城府本町貳丁目八拾六番地金壹千五百圓有限西山友作、平壤府幸町四拾七番地金壹千貳百五拾圓有限秋吉仁三郎、釜山府水晶洞參百九拾七番地金壹千貳百五拾圓有限[illegible]原藏吉、京城府本町貳丁目貳番地金八百參拾五圓有限桑原鈍、京城府永樂町貳丁目五拾七番地金八百參拾五圓有限上山京助、京城府本町[illegible]米川德之助、京城府本町貳丁目八拾六番地金五百圓有限[illegible]郎、京城府本町貳丁目[illegible]五百圓有限藤田米三郎、[illegible]長尾吉之助、京城府本町[illegible]木浦府湖南町[illegible]北村安太郎、[illegible]番地金六百貳拾五圓有限水野民松、平壤府本町拾番地金參百貳拾五圓有限長富一之助、平壤府竹園町壹番地金貳百五拾圓有限藤野清和、釜山府幸町壹丁目貳拾四番地金貳百五拾圓有限高木助五郎、平壤府大和町拾九番地金貳百五拾圓有限林新一、平壤府旭町貳拾六番地金百貳拾五圓有限平木仁兵衛、平壤府黃金町六番地金百貳拾五圓有限中田友治、福岡市博多東中洲貳百參拾八番地金百貳拾五圓有限三好久吉存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿貳拾箇年。大正拾壹年七月貳拾五日京城府ニ支店ヲ設置シタルニ付右第壹欄ヨリ第八欄マテノ登記ヲ爲シタリ
●支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府[illegible]貳丁目七拾八番地李丙疇主人ノ氏名住所京城府臥龍洞六拾九番地鷄林興產株式會社支配人ヲ置キタル場所京城府臥龍洞六拾九番地
右大正拾壹年八月八日登記
●株式會社明時堂。取締役赤星白太郎、松本定吉ハ大正拾壹年七月貳拾八日辭任シタリ
●京城起業株式會社取締役奧野岩太郎ハ大正拾壹年八月六日辭任ス
●富田屋合資會社無限責任社員富田松太郎、有限責任社員富田治八總社員ノ同意ニ依リ大正拾壹年八月壹日退社シタリ
●東洋拓殖株式會社社債償還。第參回社債ノ內金貳拾六萬貳千四百圓ヲ、第五回社債ノ內金參萬五千參百圓ヲ、第六回社債ノ內金拾四萬七千四百圓ヲ、第七回社債ノ內金八萬六千貳百圓ヲ、第九回社債ノ內金六萬九千五百圓ヲ、第拾回社債ノ內金九拾萬四千圓ヲ、各大正拾壹年七月貳拾六日償還シ第參回社債ノ殘額ヲ金四百七萬壹百圓ニ第五回社債ノ殘額ヲ金四百八拾貳萬五千圓ニ第六回社債ノ殘額ヲ金四百八拾五萬參千圓ニ第七回社債ノ殘額ヲ[illegible]ニ各變更ス
右大正拾壹年八月九日登記
●日鮮殖產株式會社。大正拾壹年七月參拾日公告ヲ爲ス方法ヲ長野縣諏訪郡上諏訪町ニテ發行スル南信日々新聞ニ掲載スト變更ス監查役矢崎源藏、古城慈治ハ任期滿了ノ處大正拾壹年七月參拾日重任シタリ
●三井物產株式會社取締役平田篤次郎ハ大正拾壹年七月十日其住所ヲ東京府在原郡平塚村大字戶越[illegible]番地ヨリ大阪府東成郡天王寺村大字天王寺[illegible]番地ニ移轉ス
右大正拾壹年八月拾壹日登記
●朝鮮銀行。大正拾壹年八月拾日[illegible]出張所ヲ廢止ス
●合名會社同友社。大正拾壹年八月七日社員李佑世ハ其出資ニ對スル持分全部ヲ社員呂煥玉ニ讓渡シテ退社シ社員呂煥玉ノ出資額ヲ金壹萬九千七百八拾圓ニ變更ス
●合資會社設立。商號朝鮮物產合資會社本店京城府長谷川町百拾四番地目的酒類醬油製造販賣設立ノ年月日大正拾壹年八月八日代表社員ノ氏名住所[illegible]社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任[illegible]金七千圓無限[illegible]金貳千圓有限[illegible]存立ノ時期設立ノ日ヨリ[illegible]
●商號設定。商號[illegible]商會營業ノ種類各種商業取次營業所京城府明治町壹丁目[illegible]商號使用者ノ氏名住所京城府明治町壹丁目[illegible]市川一
●商號設定。商號東亞電報通信社營業ノ種類政治、社會一般事項ノ通信取次業營業所京城府明治町壹丁目五拾九番地商號使用者ノ氏名住所京城府明治町壹丁目五拾九番地[illegible]
●商號設定。商號電通營業ノ種類政治、經濟、社會一般ノ重要事項ノ通信取次業營業所京城府明治町壹丁目[illegible]商號使用者ノ氏名住所京城府本町四丁目八拾八番地[illegible]本溪雄
右大正拾壹年八月拾貳日登記
●支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府櫻井町壹丁目七拾八番地[illegible]主人ノ氏名住所京城府黃金町貳丁目五拾[illegible]番地方奎煥支配人ヲ置キタル場所京城府明治町貳丁目八拾貳番地
●三矢酢釀造株式會社監查役櫻井佐兵衞、鷲田三郎、河野又一ハ任期滿了ノ處大正拾壹年七月貳拾八日再選重任シ取締役梶原三平ハ同日辭任ス
●京城陶器株式會社取締役久保田六三郎ハ大正拾壹年七月參拾壹日辭任シ同日高陽郡龍江面新孔德里四番地中島昇取締役ニ當選就任シタリ。監查役佐藤熊太郎、仁田大八郎ハ任期滿了ノ處大正拾壹年七月參拾壹日仁田大八郎ハ退任シ佐藤熊太郎ハ同日再選重任ス
右大正拾壹年八月拾四日登記
●合資會社設立。商號合資會社木村商店本店京城府永樂町二丁目六拾八番地支店京城府本町五丁目四拾番地目的理髮營業設立ノ年月日大正拾壹年八月拾壹日代表社員ノ氏名住所[illegible]木村重太郎社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任[illegible]金貳千圓無限木村重太郎、京城府本町一丁目四拾[illegible]番地金[illegible]有限本吉清一、[illegible]本吉兵治郎[illegible]存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾五年
●朝鮮生絲株式會社取締役賀田金三郎ハ大正拾壹年七月四日死亡シタリ
●朝鮮教育用具株式會社。大正拾壹年八月五日目的中『四、建築請負』ノ一項ヲ追加ス
右大正拾壹年八月拾五日登記
●商號設定。商號金田洋靴店營業ノ種類洋靴製造販賣營業所京城[illegible]
●合資會社萩野商店有限責任社員岡田篤平ハ大正拾壹年八月拾日其ノ持分全部ヲ萩野ふじニ讓渡シテ退社シ同野中留吉ハ同日其持分全部ヲ西本榮一ニ讓渡シテ退社シ讓受人ハ之ヲ讓受ケ各入社シタリ釜山府琴平町拾七番地金[illegible]有限萩野ふじ、釜山府本町[illegible]有限西本榮一
●商號設定。商號慈濟堂藥房營業ノ種類藥劑賣藥醫療機械並賣藥製造及販賣其他一切附屬ニ關スル事業營業所京城府太平通貳丁目[illegible]商號使用者ノ氏名住所京城府太平通貳丁目[illegible]
●設立。商號株式會社朝鮮美術品製作所本店京城府太平通壹丁目六拾四番地目的一、美術品工業品ノ製作及販賣二、美術工業品ノ買入販賣及受託販賣四、前各號ニ附帶スル一切ノ事項設立ノ年月日大正拾壹年八月拾六日資本ノ總額金壹百萬圓一株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢但李王職ノ持株五千株ニ對シテハ全額拂込濟公告ヲ爲ス方法京城日報及朝鮮新聞ニ掲載シテ之ヲ爲ス取締役ノ氏名住所京城府堅志洞四拾四番地趙錫泰、京城府太平通壹丁目六拾六番地ノ壹[illegible]三和町六拾壹番地富田儀作、京城府本町[illegible]八番地進辰馬、京城府瑞麟洞九拾六番地白完、京城府水下町[illegible]番地金漢奎、[illegible]監查役ノ氏名住所仁川府山手町貳丁目九番地白神壽吉、京城府貞洞[illegible]
●南一物產株式會社。大正拾壹年八月五日京城府仁寺洞貳百參拾[illegible]番地ノ支店ヲ廢止ス
●東亞煙草株式會社。大正拾壹年七月貳拾日京城府明治町貳丁目六拾九番ノ支店ヲ廢止ス
●朝鮮警察協會。大正拾壹年七月參拾壹日資產ノ總額ヲ一、現金拾五萬七千七百六拾圓貳拾貳錢五厘一、四分利公債額面壹萬五千圓[illegible]（壹千壹百圓）ト變更ス
右大正拾壹年八月拾六日登記
●西鮮殖產鐵道株式會社監查役子爵松平直平、三宅川百太郎ハ任期滿了ノ處大正拾壹年五月貳拾日各再選重任シタリ
●商號設定。商號大益商會營業ノ種類綿絲布、砂糖、麥粉、雜貨類ノ賣買營業所京城府黃金町二丁目參拾八番地商號使用者ノ氏名住所京城府黃金町貳丁目參拾八番地李東九
右大正拾壹年八月拾七日登記
●朝鮮銀行。大正拾壹年八月拾七日東京市芝區西久保櫻川町拾參番地馬越恭平、東京市芝區高輪南町五拾參番地奧平昌恭ハ監事ニ當選就任シタリ
●京城建具株式會社。大正拾壹年八月五日各株ニ付金五圓宛拂込ヲ結了シ各株ニ付拂込ミタル一株ノ金額ヲ金拾七圓五拾錢ト變更ス。大正拾壹年八月五日取締役小寺忠行、常房有次郎、多田順三郎監查役藤能太郎、市東源太郎ハ辭任シ同日京城府本町參丁目參拾番地松本太造、京城府三坂通參番地河村政任ハ取締役ニ京城府[illegible]拾番地長尾善吉ハ監查役ニ當選就任シタリ
●商號設定。商號大成社營業ノ種類一、金錢貸借ノ仲介一、動產、不動產、有價證券ノ賣買貸借ノ仲介一、諸般代理業營業所京城府光化門通貳百拾參番地商號使用者ノ氏名住所京城府竹添町參丁目參百六拾四番地尹定夏
●合資會社龍山殖產會。大正拾壹年七月貳拾參日社員友川賢吉ハ其出資ニ對スル持分全部ヲ津田賢次ニ社員富田兵藏ハ其出資ニ對スル持分全部ヲ津田豐三ニ[illegible]ハ其出資ニ對スル持分全部ヲ伊勢松ニ各讓渡シテ退社シ津田賢次、津田豐三、伊勢松ハ之ヲ讓受ケ入社シタリ京城府漢江通拾壹番地金壹千圓有限津田賢次、同所岡崎町拾貳番地金壹千圓有限津田豐三、[illegible]伊勢松
●京城製藥合名會社。大正拾壹年八月拾八日代表社員近藤茂八ハ其出資ニ對スル持分全部ヲ社員市東源太郎ニ讓渡シテ退社シ市東源太郎ハ之ヲ讓受ケ其出資ヲ金壹萬貳千圓ト變更ス
●株式會社百三十銀行監查役河村清七ハ大正拾壹年八月拾三日死亡シタリ
右大正拾壹年八月貳拾壹日登記

京城地方法院

早稻田商業講義

大提特供典　新學年開始　內容見本申込次第送呈

政治經濟科、法律科、文學科

商業も世界的に！
◇自宅で學校へ通ふと同樣◇
◇僅か一年半で……へ
◇立派な商人になれる◇
講義も世界的に！

中學科、高等女學科　各科共新學年

東京牛込　早稻田大學出版部　電話番町[illegible]

281

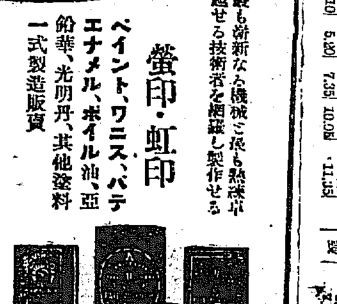
最新刊
大阪朝日新聞社　山の傳說と情話　下卷　一、一〇
新しき生へ　一、六〇
加藤一夫　自由人の生活意識　一、四〇
中村吉藏　諧謔腦悲劇六曲　二、三〇
樋口　一葉全集　四、一〇
胃木喜次郎　神は眠れり　一、七〇
野澤五段　圍碁獨習速成法　九〇
誰にでも圍碁の案內の役を確に勤めます……圍碁定石から……碁府御秘藏書迄で數十種あり
京城　大阪屋號　本局電話六八四・二〇八六　京城振替二五七三

都山流　尺八指南
京城旭町一ノ二　佐藤令山
▼出張所所在　本町三丁目　白井珍品堂　本町五丁目　浪花屋前　龍山三角地東入　仁川宮町

職業　一日一圓以上三圓まで（特約收入）
遠近男女自宅で何人もスグ出來る內職　年中無休見本品付說明書郵券十錢を要す
▼東京市牛込區山伏町二九五　▼木ばさみ郵送本舖　▼電話番町四〇二七
平井商會

地球印各種帶革
新田式バラタ調帶
新田式ゴム調帶
合資會社新田帶革製造所　福岡市上土居町十九
福岡出張店
（定價表各見本御申込次第進呈）

最も嶄新なる機械に依り熟練卓越せる技術者を網羅し製作せる
螢印・虹印
ペイント、ワニス、バテ
エナメル、ボイル油、亞鉛華、光明丹、其他塗料
一式製造販賣
オリエンタルペイント（ワニス）株式會社
本社　大阪市外今宮町梅南通六丁目
代理店　堀田京城支店
朝鮮京城南大門通二丁目



米に大工業戰起らん
罷業抑壓命令發布の爲

【華盛頓二日發電】最も峻嚴なる鐵道從業員同盟罷業抑制命令が發せられる爲め工業戰が起るべき脅威は米國を通じて擴大しつゝあり乃ち一般的同情罷業を行ふべき要求は米國勞働總同盟會長ゴムパース氏の許に殺到し居れり最もゴムパース氏はかゝる同盟罷業を命令する權能は無しと云ひ居れりまた政府當局は勞働者側の威嚇を嘲笑し同氏は陰謀罪にて起訴さるゝことを懼れつゝありと

全米同情罷業審議

【紐育二日發電】鐵道運輸妨止禁止命令は勞働組合領袖を激昂せしめたり領袖等の內報戰的聲明書を發表したるもの少からず米國勞働聯合會長ゴンパース氏は此の事件を審議するため來る九日を期して米國勞働聯合會の幹部會を召集せり尙鐵道從業員の爲に同情罷業を行ふべく命令を發せん事を聯合會に要求する聯合會支部の數は二百通以上に達し居れるが聯合會役員の云ふ所に依れば總罷業の認可を得るためには各種勞働組合の全國大會を開く必要ありと云ひ居れり

賠償停止妥協成立

【伯林三日發電】賠償問題支拂停止妥協成立し馬克爲替相場は益暴落し一英磅に對し五百九十六馬克となれり

愛蘭叛徒自由軍根據地攻擊

【ダブリン二日發電】愛蘭叛徒は愛蘭自由國官憲に對し集中的攻擊行動を開始しフオアコーツに於ける某ホテル及ケピン街に於ける自由軍の根據地を襲擊し右攻擊に際し機關銃を使用し多數の負傷者を出したりと報ぜらる

路透通信社支配人逝く

【倫敦二日發電】ルーター通信社支配人兼總編輯長フレデリツク、ウヰリアム、ヂーキンソン氏は逝去した享年六十六歲ルーター社に在職四十三年、氏の死は同氏を推服して集まれる同社各地の通信員の動搖を招くやも知れずと云はれ居れり

我が代表と記者會見

【長春發電】日本委員松平松島の兩氏並に隨員と新聞記者團三十餘名とは三日午後二時より大和ホテルにて初會見をなしたるが松平氏は今回の長春會議は日露兩國の重要問題なれば速かに成功せしめたし就ては諸君の諒解ある援助を乞ひたしと述べ更に會議は主として我多數政府の代表も參加するを以て適宜折衝する心算なり併しどの程度迄折衝すべきかに就ては今茲に言明し難しと云へり

長春會議場は領事館に決定

【長春三日發電】日露會議の場所は再び長春領事館に變更されたり日本全權松平松島の兩氏は三日午後二時大和ホテルにて日本新聞記者團に會見せり

駐支英公使更迭

【倫敦二日發電】英國外務省は駐支公使サーベール、ビー、アルストン氏と駐剳然丁及びパラグワイ駐剳公使マクリート氏との交代を認可せり

八億圓で東京都市計畫
顧問にビーアド博士招聘

【東京電報】後藤市長は八億圓を投ずる東京都市計畫の顧問として招聘するに決せる紐育市政調查會專務理事チャールズエービーアド博士は本月二日シルバーステート號でシアトル發來る十五日橫濱着の豫定なるが在任期間六箇月で同博士はコロンビヤ大學の敎授にて政治學にては世界的學者にして市政に關しても深き造詣ありと

關東長官辭任
相當時日を要せん

【東京電報】關東長官辭任說に後任者問題は急に實現せざるべく相當時日を要すべしと

參謀本部滿洲戰史旅行

【東京電報】參謀本部にては十七日より三十日迄支那滿洲に於ける戰史旅行を行ふが其き選りよりは侍從武官桑田安三郎氏を同地へ派遣さるゝ事となり同武官は來る十五日午後出發の筈

外調存續
一日の閣議で決定

八月二十九日の臨時外交調査會では對外重要政策の遂行に就て英國政府の方針を承認してから犬養、後藤兩委員から臨時外交調査會も開設以來政府と對照してそれ〲爲すべき事を爲し盡すべき事を盡し得たと思ふ而して華盛頓會議の結果に基く帝國の執るべき方策と手續きとは今や大半之を終了し得たかに考へらるに就ては調査會も本日の會合を一段落として廢止しては何うかといふ意味を申述べて加藤總裁の之に對する意嚮を問ひ詰した處加藤總裁は簡單明瞭に私は臨時外交調査會を廢止しようといふ意志は持たぬ、然らば何日まで繼續して行くのかと云ふ反問が起る事であらうがその點は今のところ私にも見當は附かぬ現在の帝國の立場は本會創設當時には四圍の事情も大に異るものがあるけれどもされぱとて取急いで今日限り廢止して了はねばならぬと云ふ必要を認めぬ對支、滿蒙の外交政策等に就ても今後幾波瀾幾曲折の事を起すべきは何人と雖も豫斷する事ができぬ其都度帝國政府は從來の如くやはり本會のお集まりを願はねばならぬのは勿論の事である其他申述べれば尙かず〱の事情もあるが私は本會の廢止などゝいふ事は毛頭考へた事もなし依然として存續して行きたいと思ふ犬養、後藤兩君は勿論他の委員諸君に於かれても私の意志の存する處を諒とせられたい

といふ外調廢止不同意、外調依然存續論を以て應酬したのに對し某閣外委員も加藤總裁の存續說に共鳴したので犬養、後藤兩委員も甚だ手持無沙汰の體でソレ以上頑强に廢止說を繰返すに至らず此場の空氣は加藤總裁の存續說が九分どほりを占めたまゝで散會したその後、加藤總裁は宮田書記官長を犬養、後藤兩委員邸に遣はして正式に外調存續の事を通告せしめ且つ萬一閣下に於てそれがとひ一時的にもせよ外調廢止を高唱したる手前辭意を拋棄せらるゝ事の無き樣にと懇談せしめたところ兩委員に於ても本日は篤と加藤總裁の意中をも承はつた次第であり吾々も飽まで廢止說を固執するものでは無いといふ意味の返答を與へたので一日の閣議では加藤總裁から以上の經過に就ての報告をなし犬養、後藤兩委員は外調の存續するかぎり常かど依然として外調に止まる事になつた旨をも詳細にわたつて報告したと仄聞する(東京)

獨立守備隊は撤廢しても南滿に一個師團を
留めて居留民を保護する
首相陸相と政友會の問答

滿洲守備隊撤兵に關し在滿居留民一同は非常なる不安を感じ政友會本部宛に撤兵反對を打電して來る向きが多いので政友會では一兩日前滿洲幹事及び水野門田兩代議士をして加藤首相及び山梨陸相を訪問せしめ撤兵問題の眞相を質す所あつたが其經過を報告した

三代議士は先づ加藤首相を首相官邸に訪問して滿洲撤兵後警察官を以て軍隊に代ふるとの說が傳へられ大なる不安を感ずると共に國費が却つて嵩む結果になりはしないかと云はれて居るが其眞相を承りたし

と述べた所首相は『守備隊縮小の大綱は聞いて居るが詳細の內容は知らぬから陸相に聞いて貰ひたい但軍隊の代りに警察官を以てする事は斷じてない』と答へたので轉じて陸相を訪問した所山梨陸相は次の如く說明した

撤兵するのは一個旅團の獨立守備隊だけで他の滿洲駐屯の一個師團を撤兵する譯ではない初め獨立守備隊は豫後備兵であつたのを大正初年頃露國が西伯利に增兵した爲之に對抗する目的で大正三年頃現役兵に改めたのである

一、今日では他國に對抗するの必要がなくなつた事

二、鐵道の警備が主要なる任務となつて目下現役の軍隊の仕事は鐵道守備の樣なことばかりをする樣になり之では外國人が見ても日本は如何にも軍國主義であると云ふ樣な惡感を與へるばかりでなく五年十年二十年と各地に散在して居ては軍規の上にも面白くない

三、更に居留民保護の爲には駐屯の一個師團で十分である以上の三理由で獨立守備隊を撤廢しそれも三年間に亙つて實行するので其代り遼陽に在る駐屯軍隊から一大隊或は一個中隊を數個處に分駐せしめ居留民保護に任ずる筈であるから何等不安はないと信ずる

との答辯があつたので尙居留民保護の件に就き更に內田外相の意見を聞く爲滿洲鈴木兩幹事は二日內田外相を訪問する筈であると云ふ(東京)

總監東上延期

有吉政務總監は明年度豫算編成の任務を帶び本月五六日頃東上の豫定なりしが都合上來る十日頃に延期されたる由

大庭司令官歸期

大庭軍司令官は四日朝母堂の遺骨を攜へ東京發鄕里山口縣大津郡深川村に向ひ式執行の上十日同地發十一日朝歸城の由

守備隊撤退反對 安東市民大會

【安東縣特電】滿洲守備隊撤退反對安東市民大會は既報の如く三日午後二時より公會堂に於て開會荒川氏登壇撤兵反對運動の經過を報告し座長に荒川氏を推し夫より有志の演說に移り近藤、山田、川本、大井、山田、和田、花戶氏等反對理由に就き各熱辯を振ひ次で滿場一致以て『滿洲の現狀に鑑み守備隊の撤退に反對し目的の達成を期す』と云ふ決議文を可決し運動の費用は各有志の寄附に依るとし實行委員として座長より民團附屬地及び各團體より三十名を指名せり尙五日午前十時より奉天に於て開會する全滿洲聯合大會に參列すべき委員として高橋、杉原、井上、川合、武藤、柴田の六氏を推し午後四時萬歲を三唱して散會せり因に當日の來會者は二百餘名に達し盛會を極めたり

新稅は斷じて起さぬ 一部撤廢は寧ろ英斷
其の補塡は豫斷の限りでない
‖某當路者談‖

移入稅の撤廢は一部に過ぎまい……斯う前提した某當路者は語る『六七百萬圓を往來する移入稅の全廢を斷行して之に代るべきものを何より得る乎、此問題が解決されない以上全廢は行はるべき性質のものでない、移入稅の一部撤廢は惡な事一部撤廢を行ふすら極めて至難の業であつて財政窮乏を告げつゝある今日殊その一部を撤廢して民衆の興望に添はんことを期せる我當局者の方針たるや決して撤退的と云ふべきでなく寧ろ英斷と云つても敢て差支なからう三分の一撤廢が實現されるではない乎二分の一撤廢が實施される乎未だ言明すべき限りではないが四圍の大勢より洞察して兎に角一部的撤廢を見んことは最早何人も疑はぬ所であらう、最近新聞紙の傳ふる所によると一部撤廢の實施の曉は之に代るべき收入として或は消費稅を新に起し或は所得稅を賦課する等各種各樣の說あるが如きもこは是れ消極的說のみにして當路者の腦裏に於ける如く歲計緊縮の方針の傳へらるゝ今日如何に財政緊縮を感ずればとて減稅の行はるゝこそ當然であつても苟くも新稅を起すなど斷じて行はるべきものではない、然らば何れの方面より一部撤廢に因る補ひを得る乎此れ亦豫斷すべき限りでないが行政整理其他による其々の方面より補ふものと見る諸般の推移だらう乎、歲計緊縮と云ふことは又は常らずと雖も遠からぬ所ではないから一面に於て收入を減ぜよと云ふことであるから移入稅の一部を撤廢するにせよ整理其他の實施によつて之が補ひをつけることは必ずしも至難の業ではない云々』

鮮銀支店長會議

鮮銀本店に於て開催すべき鮮內支店長會議は目下京義線不通の爲め同方面の出席者遲著を見るやも計り難きも其他全部四日中に來著の筈に付多分五日より開催せらるべし

農商務省穀物檢查會議

農商務省に於ては本月二十五日より同三十日まで六日間の豫定を以て穀物檢查會議を開催する由右は各道府縣の穀物檢查事務の統一及改善に關し諮議攻究せんが爲なりと就ては同會議傍聽の爲め關係職員を派遣せんとする希望ある向は至急照會ありたき旨當局より其筋へ依賴し來りたりと尙會議は農商務省會議室にて協議事項は一、穀物檢查に關し全國又は數縣を通じ統一し得る事項其他統一の方法 二、穀物檢查の適切なる方法 三、農業倉庫に保管する穀物の適切なる檢查方法 四、以上の外穀物檢查施行上改善を施すべき事項及其の改善方法等なりと

郵便徒步聯絡

本月二日以來の霖雨にて又々北鮮及西鮮地方は左記各地汽車不通となりたるが郵便物は徒步遞送にて遞送手配り中なりと ▲京元線‖元山咸興間 ▲軍隅里新安州間 ▲平南線‖太平平壤間及鎭南浦間 ▲[illegible]洞間內に電信電話には故障なしと

阪仁運送問題は社外船有望

京城商工聯合會荷物の社船(大阪商船、朝郵)對社外船(三菱、山下汽船)運送問題は始め朝郵が大商の運賃契約に參加せんと企てたるに端を發したるも朝郵は大商と全然一致の行動に出でざるべからざる立場にあり今日にては全く社船對社外船の戰ひ一騎打に歸したる觀あり目下財界不況とは言へ聯合會の荷物は年四萬噸と見積り社船側は現行料率一噸六圓六十錢と五圓六十錢の運賃差額は絕對に引下ず唯一噸一圓乃至二割の運賃戾を從來荷送主に行ひ來れるを荷受主に還元せんと云ふに止まり社外船は三菱一割戾付山下二割五分戾付大阪商船の如く大阪港のみならず兩港の稅荷を取扱ふも可なりと稱し年四萬噸の稅荷に依り增加する運賃を以てしては巨額の差異を生ずるを以て社船の儘では如何に離れりとは言へ到底之を償ふこと能はざるべく商工聯合會は目下雙方に對し確定契約を避け研究中なるも恐らくは社外船に有利なる形勢なり尙荷受主共同計算の契約は日本郵船對京城聯合會の取引契約に於けるが如く印度棉花積取契約に於けるが如く荷主側に有利なる契約を開設する時は各航路共之に倣ふに至る虞れありとて絕對に拒絕せりと因に商工聯合會にては豫ての懸案なる店員疾病救濟基金として右戾し金を利用すべき計劃あり道は病院新設か或は二三の醫師に依託するか或は醫師に依賴して自宅療養を行ふ方策かは未だ決定し居らずと

下旬鮮鐵在貨

八月下旬鮮鐵在貨は南行八二五五噸北行一一、五七三噸合計一九、八四一噸前旬に比し八、一九八噸の增加を示せり品種別數及增減は別紙の如くにして右增加は主として下旬に於ける京義、京元線水害不通の爲南行貨物の輸送中斷せられたる結果前旬に比し十八萬噸の增加を示し元山咸興著局用品同驛迴送の木材及木浦迴著鮮鐵道入輸送枕木等の出荷激增を呈せり

(△印ハ減ヲ示ス)

品名	噸數	前旬ト比較
大豆	二一六	一六五
米	九〇二	六九三
粟	三三六	三六
麥	三〇九	二八一
雜穀	一五〇	一五〇
木材	三、八二九	二、二〇二
薪炭	九九	二一
石炭	五九〇	四一二
石材砂利	二三四	二六
鑛石	三八四	三八四
鹽	一〇四	三九
鹽干魚	四五三	一三一
麥粉	二六	△五一
砂糖	一五六	一五一
綿織物	〇	△一
セメント石灰	三三八	△一六〇
金屬製品	三九六	三二九
繩、叺、莚	六五	六
生牛	〇	〇
食料品	〇	△三二
飲料品	〇	△二
綿絲	〇	△五
綿	〇	〇
肥料	八二	六一
其他	六、七〇八	三、〇八四
社用品	四、七〇一	二六五
計	一九、八二八	八、一八五
省線行	一三	一三

食糧出品狀況

來る十月一日より七日迄京城商業會議所に於て開催する朝鮮食糧品評會に對する出品狀況を聞くに地方に於ては大體に於て出揃ひ京城に於ては目下菓子醬油釀造等の一部を除けば他は殆ど出品濟みとなりたるが其出品點數は約八百點に達し二十五日より愈々審查を開始すべしと

京畿農業 (一)
移出經濟消長

物價の變動は農家の經濟消長に影響少からず大正六七年來物價の高騰は一般農業收入增加し大正六年は大正五年の五六八戶に比し一二一戶の增加を見たり當時多くの農業者は土地を購入し或は耕作を擴張せるも財界の好況は他の事業界に於て一層有利なるものある爲め農業の目的とせざる者は他に轉職し大正八年に於ては前年に比し十二戶の減少を見たり而して大正九年來物價下落するや農業收入減じ傍ら京城府の膨脹に伴ひ都市の需要に應ずる蔬菜農者の增加を見つゝある外他の地方に於ては格別異動無し。移民の戶數人口現在數次の如し

年次	戶數	人口 男(人)	女(人)
大正六年	六六九	一、四八六	一、二三三
大正七年	六六三	一、三七七	一、〇七一
大正八年	六〇三	一、三三三	九〇〇
大正九年	六九九	一、三〇〇	一、二〇四
大正十年	六六六	一、三六八	一、三一九

移民從業狀況

移民の耕作地は殆ど自己所有又は內地人地主の小作地にして鮮農に比し集約的農法を行ふを普通とす蔬菜花卉園藝をなすものは尤も良く集約的栽培及土地利用をなしつゝあり之れ營農家の經濟的關係及勞力分配上集約農を以て利益とするに起因す。營農移民中漁業移民を除く六三四戶の耕作面積及其所有面積並に營農階級別戶數を擧ぐれば左の如し。

(イ)耕作自積畓一、三八二反田八、三二三反計九、七〇五反

(ロ)所有自積畓五、五八〇反田八、九七八反計一四、五五八反

(ハ)營農階級別戶數 地主一〇〇戶 自作農一六一戶 自作兼小作農一四二戶 小作農一七九戶

移民の營農上農耕の方式勞力の分配は既に意を注ぐところにして鮮農の比にあらず、其多くは又適當なる耕作法を有し耕作法は大體に於て改良の施設をなし鮮農の模範として足る營業者にして商業を兼營する者多し日常の業務は一部農家を除き概ね移して殊に婦女子の勞働は鮮人を雇傭すると趣からざるも舊慣上鮮婦の自發雇傭するに至るは尙相當の年日を要すべし移民中相當の資財を有し餘財を生ずる者は土地を購入するものあるも地方金利の高き爲め多くは金融業を營めり。

移民衛生狀態

家概は多く內地式建物に濕突を設置し其他多少の保溫設備をなし稀に鮮屋又は之を改造せるものあるも各室八疊敷戶障子を設け鮮屋の如く土壁を設けるものなし一般鮮農には溫突上貼り紙なきもの多きも內地人移民に於ては凡て貼り紙せざるものなし家屋の狹小にして陋態を極むるもの稀にあると雖も概して家構整へり庭內は花卉果樹等を無造作に植栽し周圍に樹木を以て垣とし風致を添ふる鮮屋の如く土壁を造るもの無し飲料水は各戶或は共同井を設置し良く淸潔を保ち淸涼なる飲料を汲も僻地に於ては稀に流水を飲用する者あり湯浴槽も同樣共同或は戶別に設備し一週一二回は湯浴す便所は內地式家構に於ては住家に附屬し鮮屋は別に特設し人糞尿の利用充分なる設備概ね良好なり藥所も夫々工夫し下水も概して設置され一般に淸潔保健を重むずる到ならず衣服は生活上相當餘裕ある者は總服外出服禮服を區別し勞働服も多し食物は稀に鮮農化せるものは勿論之を區別し故國の風習に依るもの多し食物は概ね故國の慣れたる調味を採り一般の嗜好する處なり、要するに內地人の常食とする穀物は良く內地食品は稍高價なるも鮮人の常食は良く不潔なるに之を仕入れ急に醬油は僻地に於ける者は最も苦痛とするところにして偶々朝鮮の風土に依り疾病に罹る者無きにあらざるも大抵は郡に於ける公醫又は各地の醫院に頼るを通例とす

移民敎育狀態

現在に於ける普通敎育學齡兒童は三百二十六名なりとあるも內就學數は三百二十五名にして外に中等程度以上の卒業生十四名にして悉く他に就職し俸給生活をなしつゝあり移民中相當の資財を以て從業する者は子弟敎育を厭はざるも別項生活狀態に見るが如く餘裕ある生活の者少きを以て其多くは義務敎育を了へ歸農せしめ或は他に出稼せしめつゝあり、敎育機關としては各部落所在地及內地人移民の集團せる地方には公立小學校を有し國民敎育を授け居るも僻地在住者は通學せしめ或は普通學校に鮮童と共學せしめつゝあるものあり鐵道沿線附近居住者は汽車に依り通學せしむ、家庭に於ける宗敎は故國に於ける宗敎を信奉し他敎に歸依するが如き例無し主として神敎及佛敎にして基督敎を信ずるものありされど一家に祭壇を設け特別信仰するもの少し

遞信貯金實話募集

遞信局に於て目下募集中なる貯金實話は其後應募者より續々投稿あるも未だ一般に知れ渡りて居らざるやに思はるゝを以て今回更に鮮內主要都市の各所に募集のビラを配布し其周知を圖ると同時に應募者の便を計り締切期限を九月二十五日迄延期せり

食糧品評會打合

近く開かるべき食糧品々評會の件に關し京畿道商工課員は四日午後より商業會議所に參集し會議所側と諸般の打合せを爲したり。

遞信工務傳習終了

遞信吏員養成所に於て昨年十二月より養成中の第五回工務傳習生は學期終了に付四日正午より遞信局にて卒業式を擧行せり因に今期卒業生は七名にてこれより全鮮各地へ配置し電信電話工事の實務に就かしむる由

田中中將赴任期

參謀本部々長より第十五師團長に親補せられたる田中國重中將は八日朝南大門驛著天眞樓に一泊の上九日朝遼陽に向ふ豫定なり

大塚局長歸朝期

昨年來歐米視察の途にありし總督府大塚內務局長は來る十二日頃橫濱入港故鄕茨城を訪問の上朝鮮に歸任の豫定なりと

國分氏追悼會

六日は故國分象太郎氏第一周忌に該當するを以て生前同氏と親交ありたる李完用、牧山、熙崎、古城、齋藤、近藤等の諸氏發起の下に同日午後四時長沙洞妙心寺に於て追悼會を營む由

人事消息

▲丸山警務局長 三日倭城台官舍第二十二號(電話本局一千六十五番)に轉居

▲小西春雄氏(大連鮮銀支店長) 四日夜入城天眞樓へ

▲大原ハルピン鮮銀支店長 四日夜入城京城ホテルへ

▲尾石大邱鮮銀支店長 四日夜入城朝鮮ホテルへ

▲川村代議士 三日入城同上

▲古宇田灝氏(釜山鮮銀支店長) 三日夜入城不知火旅館へ

▲井上潤氏(木浦鮮銀支店長) 同上

▲西島虎吉氏(大田鮮銀支店長) 同上

▲菅戶瀨吉氏(全北道技師) 同上

▲田路朝一大尉 新任東參謀 四日午前九時四十分著赴任

▲橋本彌正(小倉衛戍病院長) 六日午前出發の豫定の所都合に依り五日午後七時二十分龍山發に變更

▲越宗太郎氏(帝國通信編輯局長) 二日夜入城巴城館へ

軍司令官母堂 廿九日逝去

鄕地たる山口縣大津郡仙崎町の[illegible]で執行せらるゝ由で[illegible]

北極探險家[illegible]

海外電報 補る

【倫敦電報】[illegible]マムンドセン博士は[illegible]トルより飛行機[illegible]

けふの値段(四日)
公設市場標準値段

青地貝形 [illegible] / 有田燒竹湯呑 [illegible] / 有田燒汁碗大 [illegible] / 松葉丸千茶 [illegible] / 青流大湯呑 [illegible]

九月六日 [illegible]

解黨を宣する犬養國民黨總理

◎益々有望なる 時計修理術

◇今や此技術者大缺乏で養成急務 本會の多年研究せる敎授法によれば如何なる素人でも最も短期間に自宅で修理技術の獨習が出來本會修業者は無試驗で就職し多大の收入を得將來有望の營業を獨立開業し得べし 希望者は至急ハガキで申込め規則進呈 東京市京橋區岡崎町二丁目廿七 帝國時計技術講習會

株金拂込公告 當社第四回拂込金一株に付金七圓五十錢也 拂込期日大正十一年十月一日 右商法第百五十二條に依り株主各位へ公告候也 大正十一年九月一日 金剛山電氣鐵道株式會社

肖像畫 通信敎授 新に生れた肖像畫專門家養成 見本規則進呈 京都市六角町丸太町上ル ○肖像畫專門講院

金鑛業時機到來
營業事項 一、鑛業出願調製及其他一切 二、資鑛ノ紹介及分析依賴ノ取次 三、鑛區合併鑛區間賣 四、機械設計製圖 (地方ノ御方ニ便宜ヲ計リマス) 右秘密嚴守親切迅速御依賴ニ應ズ
京城府大和町三ノ二 鑛務社 尾山武 電話本局二二五二

毛絲
公 杉彥合資會社
編物用毛糸 スコッチ各種 メリヤス用及織物用毛糸 染綿糸各種

結核專門 古賀病院 九州線[illegible]驛ヨリ四丁 電話[illegible]五十番

▼會員募集▼
暑中休暇は終れり! 勉學の好季節來る! 九月十一日より第二學期開講す 來れ
各級入學歡迎す 每週月水金曜の夜授業
敎師 スミス博士の外內外人七名 初級ABC三組
旭町二丁目メソヂスト敎會構內 實用英語夜學會
(電話本局二五六六番)

外務省附 海外派遣 內地兼用 巡查養成講義錄
今や全國各地にて大募集中 小學卒業にて內地勤務は二箇月海外勤務は三箇月にて卒業 月收內地八十圓以上 海外百三十圓以上
東京巢鴨町二丁目 小石川五三二八 日本警務學會

物價引下ケ斷行
物價調節ハ時代ノ要求ニテ我組合ハ調節ノ注意ニ基キ此際卒先シテ八月二十日ヨリ値下ゲヲ實行シテ一般御客樣ニ對シ極力御滿足ヲ計リ居リ候間不相變御引立之程希上候也
京城洋品雜貨商組合

佛敎大講演會
一現代思潮と佛敎
講師眞言宗一等布敎師 和田性海師
九月五日午後七時半 京城公會堂
主催 祖風宣揚會京城支部
後援 京城日報社

恩給年金受領案內と立替の要領
定價金參拾錢(郵券代用可送料共)
發行所 京城府若草町一〇六 西村商事信託商會

京城日報社編纂
朝鮮最新書式大全
製版網 クロース 金文字入 頭美本 九百頁
◇定價 金五圓 殘部僅少
本書ハ最新ノ朝鮮書式大全ニシテ第一版五千部ハ數月ナラズシテ忽チ賣切レ尙各方面ヨリノ要求旺盛ニシテ更ニ第二版大正十一年度現行ノモノ數千部印行セシニ餘ス所又僅少トナレリ其內容ハ各種關係法規ニ依リ民事、商業、刑事、交通、遞信、財政、產業、特許、意匠、商標、實用新案恩給年金、警察、學事ノ十部ニ分類シ各部一々關係法規ヲ摘錄シ殊ニ商業及不動產登記ニハ細心ノ注意ヲ拂ヒ一切ノ書式ヲ網羅シテ餘サズ各階級ヲ通ジテ必携缺ク可カラズ本書一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何モノモ要セザル良書也
發行所 京城太平通 合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話本局長六〇〇番
販賣所 京城本町一 大阪屋號 振替京城二五七三 京城本町二 巖松堂 振替京城二四五四

故千代子告別式之際は御參列被成下御芳志之段難有御禮申上候
大正十一年九月四日 川原信次

鴨綠江材の特長【下】

【安東縣】魚鱗松（ユイリンス）は和名トウヒにして鴨綠江上流の森林中に紅松及白松と混交成育す、常緑喬木にして周圍十四五尺、高さ百數十尺に達するものあり小枝は淡赤色を呈し葉稍あるも甚だ長からず、材質は白色にして心邊兩材共其の色澤を同ふし肌理細くして美しく鉋削りすれば艶然たる光澤を生じ質は柔軟にして工作に易く通常

家屋建築材

ビール函、茶函、鑵詰、曲物、蒸籠、等製造の原料として賞用せられこの木は長大の良材を得る多し白檜は又の名臭松とも稱せられ和名はトウシラベにして鴨綠江森林中の主要樹なり、常緑喬木にして周圍七八尺高さ八九十尺に達す、北海道産の椴松に酷似し、葉の表面は暗綠色、裏面は白堊色を呈し、幹の皮は灰白色にして平滑高平に至るも龜裂せず、材質は心邊兩材とも白色にして稍黄赤色を帶び、材質柔軟にして木理直なれども椴に比すれば稍硬直にして其

品位の優る

事數等なり、又彈性に富み屈撓し易きを以て箱、戸障子の框、屋根板及び菓子箱となし又建築諸器具、電柱、帆柱等に利用せらる沙松は和名テウセンハリモミにして鴨綠江森林中前二者に亞ぎて多量に生育する樹種に屬す、常緑喬木にして周圍十二三尺、高サ百尺に達す針葉は四角形にして長サ五分乃至八分、稍上方に彎曲し葉質堅剛且鋭尖にして手を觸るゝ事能はず心邊兩材共に白色ならも心材は稍淡赤色を帶び脂氣多くして柔かなり用途は前二者と大差なし次の有用材は黄花松（ホワンホワスン）にして和名はテウセンカラマツ、政名は落葉松なるがこの樹は訓んで字の如く落葉喬木にして鴨綠江上流に於ける

主要林木中

の一なり特に多濕の地に密生し原生林をなす處多く夏期は鬱蒼たる森林をなし恰も竹林を望むに似たり、多期は恰も密生せる竹林を望むく、其木の大なるものは周圍十尺、高さ百二十尺に至るものあり邊材は白色、心材は稍褐色を帶び材質硬靭にして耐久力に富み剖き易く工作を施し易し、殊に濕氣に對して保存力強く外觀赤美なるを以て家屋建築、橋梁、鐵道枕木、電柱、帆柱、器具、棺材等として最も賞用せらるゝ日本及滿洲の木材中船艦材として此の右に出づるものなかるべし又梭板、天井板としては

日本梅板に

匹敵し枕木材としては栗材に比肩するもの如し而して其の樹脂多き部分は茶盆又は煙草盆の類を製すれば頗る雅致ありて賞美せらる、往昔北支那地方にありては此の落葉松材に宮殿、神社佛閣の建築及び上流官紳の棺材に使用せられ價格は紅松より數等の上にありしも支那革命後共和政體となり爾來は殆ど紅松と同一の價格を保ちつゝありこの材に就て特筆大書すべき事は其の材質の通直長大なる事にして電柱としては理想的にして東西多く其の比を見ざる處なりと賞用せられつゝあり（某當業者談）

馬山府の教育施設【一】

天惠の山紫水明の地勢を利用して教育地化せむとする新計畫

【馬山】寺島府尹は赴任以來鋭意府行政の刷新に沒頭し第一に府の財政を整理し將來の馬山是を確立し其施設事業の緩急を考察研究して此の礎之れが基本的豫備調査を完成した而して馬山の將來は四圍の地勢關係か地の利を得て居ない爲め聊か商工業地としての要素を缺いで居るではないか勿論南鮮鐵道開通の結果が將來多大の進歩發達を齎すことは之れより喋々を要せない問題ではあるけれども馬山萬全の策としては更に一方商工業地として極力其

向上進展を

圖ると共に一面馬山は山紫水明風光明媚の仙境で教育地にして而も健康地であるから此點を利用して南鮮唯一の教育地と爲す事は馬山の實情にも適する一擧兩得の問題である依つて之れが目的を貫徹するには今より教育上必要なる諸般の設備を考究し組合の財政と相俟つてこれを促進せざるべからざるを以て寺島府尹は此の趣旨に依り具體案を稍々其準備に着手するとのことである今其方針の概要を摘録すると左の通りである

中學校設置

馬山府住民の子弟で現に中學校に在學してゐる者又は明年中學校に入學を志願しやうとする者二十五名之れに鎭海及馬山附近よりの入學志願者を合算すると少くとも五十名を下らぬ若し夫れ馬山に中學校が置かるゝとせば更に入學志願者を増加し優に七八十名の多數に達するであらう今本年度に於ける釜山中學及大邱中學の入學志願者の總數を觀るに釜山では志願者二百八十名中百名を收容し大邱に在りては二百三十三名中百名を收容したに過ぎないのである然も其試驗の期日は同日である斯くの如く志願者の六割に當る

入學不能者

三百十餘人の父兄は教育上の方途に迷ひ子弟の前途に不安を感ずること甚だ切なるものがあるであらう又馬山には耶蘇教の私立學校ありて男女約九百名を收容して居る此の生徒の爲め更に私立中學の設置を計畫し既に敷地の買收を了してゐる斯くの如き狀況に在るを以て馬山學校組合員たる内地人側は公立中學校設置の急を要望し若し總督府に於いて大正十三年度又は十四年度に至り馬山に中學校を設置せらるゝに於ては學校組合は組合の事業として十二年度に校地校舍の準備をなし大正十三年度より開校し政府豫算の成立を俟つて其設備一切を本府に提供せむとす

道玄師範學校

地方費事業として師範學校は將來必ず設置せらるべき問題である依つて馬山は氣候風土良好にして且交通至便の關係上理想の教育地なるを以て將來設置の場合は馬山に決定すること其際に於ける學校敷地等は馬山より提供せむとする豫定である

第二小學校

馬山學校組合に於いては數年前より潮馬山方面に分教場を置き又其建築準備金の積立を爲して居るけれども敷地の買收及校舍の建築費に多額を要し爲に今日迄其の施行を見合せてあつたが馬山が南鮮鐵道の起點と決定したる以來戸口漸次增加し之れが爲め七月末日現在に於いて十四學級編成として尋常科二年に七十人の一學級を編成するの止むを得ざるに至つた今若し例年の樣に

夏季休暇後

に兒童增加し尋常科二年の入學兒童ありとせば尋常二年は二個學級に編成せなければならない破目になるのであるが教室がない爲めに七十人以上の學級編成を爲すの止むを得ざる狀況である又現に潮馬山在住の者は大正七年以來不完全なる教場（尋常一、二年のみ收容）で其儘放任することを不可とし第二小學校の設立を切望して居る依つて此の際第二小學校を設立し潮馬山の兒童六個學級及び現在高等科の三個學級を收容するに足るべき設備をして一校を分立したならば新馬山の小學校は尋常科二個學級宛收容十二個學級の學校となす十八學級の編成を爲すことが出來て小學校教育の完全を期し得らるゝのであるから第二小學校の建設を本年度より着手せむとすること

幼稚園

從來學校組合の財政の關係上幼稚園のなかつたのは一般家庭に於いて育兒上非常の不便を感じて居たので近く組合立若くは他の方法を以て設置せむとす

南浦の記念展覽會は豫想以上の好成績

府民の熱誠な後援で内容充實　澤永新任府尹は斯く語る

鎭南浦は澤永府尹さんの府行政に對する初舞臺であり且つ試練場でもある、其澤永府尹さんは署任以來日もまだ淺いが民間の氣受けが頗る良い、從つて多く將來に期待されて居るやうだ、長大な軀幹端然と椅子に腰を卸して人に對する所は如何にも誠心誠意の良府尹さんであるらしい、君は語る（鎭南浦）僕に取つて初めての仕事であり殊に以來日もまだ淺く殊に最近は種々なる雜務に追はれて居るので之と云ふて纏まつてお話する丈けの

經綸も希望

も有して居ない本年度の事業は特筆大書す可き程の新事業もないが兎に角僕としては前任者の引繼事務を最も順調に誠實に遂行したいと思つて居る、就中最も多忙を極めて居るのは例の開港卅五年記念展覽會である、此の事業は中途に於て前任者と更迭したるを以て稍事業の進行を妨げられたるやの嫌いあるも目下道廳より應援を得て其準備を急いで居る次第であるから會期までにはなんの滯りもなく進捗するであらう今次の

記念展覽會

は府民諸君の熱誠なる後援と援助に依り内容の充實は無論のこと、頗る盛大に催す方針であつて内地、滿洲、哈爾賓等よりも既に數十點の出品申込ある有樣なれば其結果は豫想以上の好成績を擧げ得可しと信じて居る、此の如き比較的大規模の事業は矢張り全港一致の協力に竢たねば不可能の事である、幸に我が鎭南浦は此の點に於て意を強ふするに足るあり必ずや有終の美果を收め得るものと深く信じて居る本年度は兎に角來年度に於ては僕も

多少の抱負

を有して居るので固より其抱負を伸ばすには勇健であるが之には第一に府民諸君の意見や援助が必要である現に築港問題の如きも或は政府の豫算緊縮に伴ひ來年度には實現不可能なるやも知れず不幸果して然りとせば大正十二年度に於いては是非共實現し貰いたきものである、其他學校昇格問題乃至公立小學校建築等種々なる緊急問題が積はつて居るのである其他公立學校の建築は最も急を要するものであつて既に校舍の一部は腐朽して教授さへ危險なる所も少くないのである以上は單に僕の希望や抱負の一端を披瀝したるに過ぎない云々

四割以上の增收

古阜水利組合内の作柄

【全州】蒙利地内の稻作は其後相當の潤ひもありて氣候も適順に照り込みの生育は申分なく新開墾地に至る迄分蘖十分の上作で大正八年は稀有の豐作であつたが其の年の作柄よりは數等の上作にて農家は鳴物入にて豐年踊を爲し各部落に盛に行はれて居る八月二十五日の降雨にて蒙利地は殆ど一齊に出穗し稻花も目下盛りに咲き揃ふて居るが中には早稻を已に刈り入れたるを見受けらる又稻付けの遲れたる區域外は穗胎は十分して居るが未だ出穗を見ず雨を待ち出穗せんとの風情である本年は内鮮地とも風伯雨師の祟にて被害を蒙りたる地方勘からざるも當地方は幸ひ此の天災を免れ別に害蟲も生せず二百十日も靜穩にて微風も起らず此の分にて無難に經過すれば先づ四割以上の增收は動かざる豫想である

北滿寧安の近狀

寧安にて　上田生

最近移住鮮人の根據地として世間に喧傳せられつゝある寧安縣地方を視察の爲め滯在七日間に於て直接又は間接に得たる實況の内二三を報ぜん寧安縣一帶の地は土地頗る肥沃し其全面積五百餘方里にして從來不毛の地として放棄せられありし荒地の内確に水田に適するもの

二十餘萬町

歩を以て算す位地は間島地帶に連亙し其距離は僅に三十餘里に過ぎず之が爲め此地方は今や第二の間島化しつゝあり蓋し自然の勢ひと謂ふべし寧古塔を中心とし其の附近一帶に分散しある移住鮮人の數は各部落に亘り實査を試みたる所によれば三萬を下らず鮮人の過半は概ね農を目的とするも他は概して浮浪者にして良民を惡化せしめんとする徒なり然し農を主とする實業方面に在りては鐵名佳華なるもの其牛耳を握り居るが彼は元上海の假政府の一吏にして往年軍資金募集の爲め南滿洲に入り其募集金中より數名を著服し一時其妻を喚まし後數名の支持者を當地に引出し其勢力を以て今の勢力を爲すに至りたるも性騷暴にして小作人の血を吸ふことを意とせず爲めに一般

小作鮮農は

其の爲めに苦しめられ歎息を漏らさゞるものなしと雖も他に倚るべき者なく移住鮮人の指導誘掖に就ては當局は固より本邦在留民が之を默認しつゝあるの位置にあり彼をして横暴を敢て爲さしめ移住鮮人の發展を阻害しつゝあるを默認せざるは實に吾人の寄懷に感じたる所なり以上之れを要するに寧安縣は間島の關係位地と云ひ土性と云ひ鮮人の移住地として恐らく此點に勝る地方なきを信ず然しながら此の地に適し既に數萬の移住を見つゝありと雖も現在の如く放任し個々の移住を許し一齊は却て不逞鮮人の爲すが儘に任せ其の事業を增長せしむるに如かざるものと觀察せり速かに的確なる經營機關を設け鮮農の此弊を救ひ眞面目に其職業に當らば茲に裕富なる

鮮農村落を

形成し得らると同時に滿洲第一位の米産地を見出すに至るは信じて疑はざる所なりと同時に之れが爲め道路、及び農事上の施設も秩序を急ぐべき問題なりとす次に在留邦人に就て報ぜんに當地の三四年前は在留邦人百二三十を以て算へたりと云ふも料理屋の廢業と共に激減し今は約三十人となれり其職業別を擧ぐれば信果氏を社長とする寧安興業株式會社資本金三十萬圓。當地の大地主なる氏を總理とし佐藤健行氏を専務とする東亞勸業股份公司（株式會社）資本大洋五十萬元前者は主として金融、後者は水田業、林業、工業等にして水田業の爲めには既に用地

三千町歩餘

を林業の爲めには山林採伐權約五十方里を獲得し工業としては小規模なるも製粉所一を有し之れに併せて精米所を計劃中なり此兩會社は支那有力資本家又は地主と提携の合辦經營に成り其事業を開始せんとするなる哉につき將來資金の運用宜しきを得ば此地方發展に大に力あるべく同時に鮮農の指導上の羅針盤たることを得べし尚茲に特筆すべきは前述東亞勸業の副總理佐藤氏の公館開設之れなりとす氏は出來日支兩國民間に紛糾せる感情の疏隔融合せざるを憂ひかり先づ國民的外交により地方間隣を理解し諸種の事業に解決せんことを期し併せて各種事業の決定を擧げ地方官民との間に隔意なき協定を遂げ着々其效果を擧げつゝあるものゝ如し龍記

水田林業の

外に日支合辦の銀行及森林東京京城間の輕便鐵道の三十六哩布設の内約をも地方官民との間に成立しあるが如し然して本線の實現の曉には更に間島に延長の企圖を有するものなりと

撤兵後の西比利亞

一時は騷擾の巷と化すであらう　引揚民統率者奥山彌助氏は語る

【釜山】西比利亞撤兵に伴ふ引揚民の一行を引率しハルビンに出で鐵道線により三日夜來釜三日朝慶安丸にて内地に向ひたるが一行の統率者奥山彌助氏の談によればスパスカヤ在留邦人約百五十名の大部分は既に引揚げ最後迄同地に踏み止まり居たるが去月二十六日撤兵後に於ける在留民の危險は之を保し難き旨領事館の勸告を以て浦鹽方面の避難を遂げ避難の途につきたるが次第なるが西比利亞の現狀は全然日本軍の威力によつて秩序を維持されつゝあるの狀態にてパルチザン馬賊、不逞鮮人等の我軍を恐れつゝあるは實に想像以上なり從つて彼等の我軍に對する反感も極度に達し常に鐵道の破壞を企つる等あらゆる手段によつて擾亂を試みつゝあり撤兵實施後の西比利亞は一時騷擾の巷と化すべきは略想像に難からざる處なるも

日齊協定の

成立により今後一ケ年乃至二ケ年以内には漸次秩序も回復し得らるゝ事と信ぜらるゝも邦人にとり最も危險性を帶ぶるものは不逞鮮人にして之れが絶滅に對しては帝國政府の此際特に留意を要すべき處なるべしと思考せらる、西比利亞地方は到る處として無盡の富を藏せる處として稼ぎ得ざる無く一度山間溪谷に沙金の採取を試むるも二十三十の金儲けは數時間の勞を要せず三、五年の克己經營によつて一生の生活を貯ふるも決して不可能ならずと尚同氏は飛雲と號し在住十三年に及び曾ては平田大佐等の一行に加はり

歐露方面に

も活躍を續けたるが革命に逐はれて東進しスパスカヤに於て警備を職業と爲し傍ら各種の方面に活躍し來り馬賊仲間等にても相當名聲ある快男子にして撤兵前後に於ける一時の危機を内地に避くるの已むを得ざるに至りたるも明

水害被害統計

【海州】黄海道警察部で調査したる洪水被害統計は去る二十五日迄に判明せる分左の如し右の内新溪谷山兩郡は調査未完了のものなりと

海州郡鮮人死一家畜行方不明二四流失住家四全潰二〇半潰九九床上浸水四五三床下浸水八八三延白郡全潰家屋一四五金川郡流失家屋一九全潰二七七床上浸水二五一平山郡死内地人四鮮人一一傷内地人三鮮人一一五行方不明内地人一鮮人一〇家畜行方不明一八流失家屋内地人二九鮮人二〇〇全潰内地人二〇鮮人一一五九半潰三九〇床上浸水内地人一二鮮人二四六床下浸水内地人二新溪郡死二傷二不明一家畜行方不明一九流失一〇全潰一二半潰一六二床上浸水三〇四床下浸水二谷川郡死六流出三五全潰四一半潰九一安岳郡流出一二全潰一一信川郡死一家畜行方不明一流失二全潰二六半潰一三床上浸水二〇七殷栗郡死三行方不明一流失五四全潰八九一床上浸水三四八二黄州郡死一家畜行方不明五一流失二二全潰二〇半潰三〇床上浸水内地人一鮮人一六五鳳山郡死一一行方不明四家畜死三二五行方不明一四〇二流失一〇一全潰一〇七二半潰八〇一床上浸水一七二瑞興郡死一一七傷四六行方不明七家畜死一三二傷四七二流失二一二全潰三六四半潰三八五床上浸水一八六六遂安郡家畜死五行方不明一〇流失二五全潰七八半潰二三床上浸水三一二合計死内地人四鮮人五二傷内地人三鮮人一六四行方不明二三家畜死六一七傷一〇二行方不明一五二五流失家屋内地人三〇三鮮人全潰内地人四鮮人三〇三半潰内地人二二〇鮮人一九九五床上浸水内地人一二〇鮮人八九九五床下浸水内地人五六鮮人八八七三

元山方面豪雨

線路警戒さる

【元山】一日午後から再び大雨襲來し一時の小止みもなく二日に及び間斷なく降りたるが京元線中過般の水害に際し應急修理した鶴山線以北の線路再び損傷の虞ありて現に一日午後十時五十分元山發大田驛の列車は途中徐行した爲め約一時間半許り延着した位で元山工務事務所では岡所長以下總出で萬一を警戒して居るといふ

物價調節と各種節約の勵行

【釜山】釜山に於ける物價調節策につきては府廳商業會議所之が中心となり府にありては其の先きに公設市場の改善に着手し公定價格の如きを發表の域に達しつゝあり一般物價に對しては既報の如く各種小賣商組合商業會議所にありて圓滑なる了解の下に之が引下策につき具體的研究を進むる迄に具體化し頗る良好に進みつゝあるが更に聯盟者の自覺を促し各自節約の實行を期せざるに於ては到底其目的を遂し難きにより進んで之が實行の方法に就き府廳に於て協議中なるが取り敢ず時節の勵行宣傳の如き一部人士の些々たる反省により直に實行し得べきものより之が實行に着手し各種節約の實を擧げ各自の實生活に觸るゝ迄之が徹底を期すべく計畫中なり

朴知事水害地視察

朴知事は近津道屬と安興部長を隨へ二日沙海自動車で出發し鳳山瑞興兩郡の水害地視察の豫定日數は五日なりと（海州）

津野田大佐轉任

鎭海要港部參謀海軍大佐津野田氏は今回佐世保鎭守府に轉任を命ぜられたるを以て不日赴任の途に就く筈（鎭海）

吉武氏の奇特

太郎居留民吉武氏は黄海道の水害狀況を新聞紙上にて見るや憐愍に堪へずとて此程梶村道知事に對し金一百圓を寄贈して來た（海州）

郵便所設置請願

【大田】大田郵便局は大田驛前に新築中にて落成移轉する事となるべく其結果同町附近の市中目拔場所が非常に不便を感ずる事となるので同町民は郵便所設置を要望し遞信局に向つて陳情書を提出すべく目下其準備中である（大田）

酒造年度替と在高

【元山】八月三十一日酒造年度替りに當り元山府總務課では府内四戸の酒造業者に對し清酒現在高實地調査をしたが大正十年度の醸造高一千九百石に對し八月三十一日現在一千〇二十石であつた。尚大正十一年度の醸造見込高は前年度より聊か増加して二千一百石の豫定である

西鮮沿岸警備

鎭海要港部司令官山路海軍中將の隷下驅逐艦、楢、桂、榧、樅の四隻は本月二十日再び西鮮沿岸方面警備の爲め三週間の豫定にて木浦鎭南浦新義州間鴨綠江沿岸警備の任に就く由（鎭海）

郡守の行政講習

今回總督府に開催さるべき第二回行政講習會に本道より出席すべき郡守は下坂海州郡守を選拔に提出し九龍瓮津郡守朴正純、金川郡守の四氏で講習期間は二週間で三日より四日に掛け出發した（海州）

出品手當支給

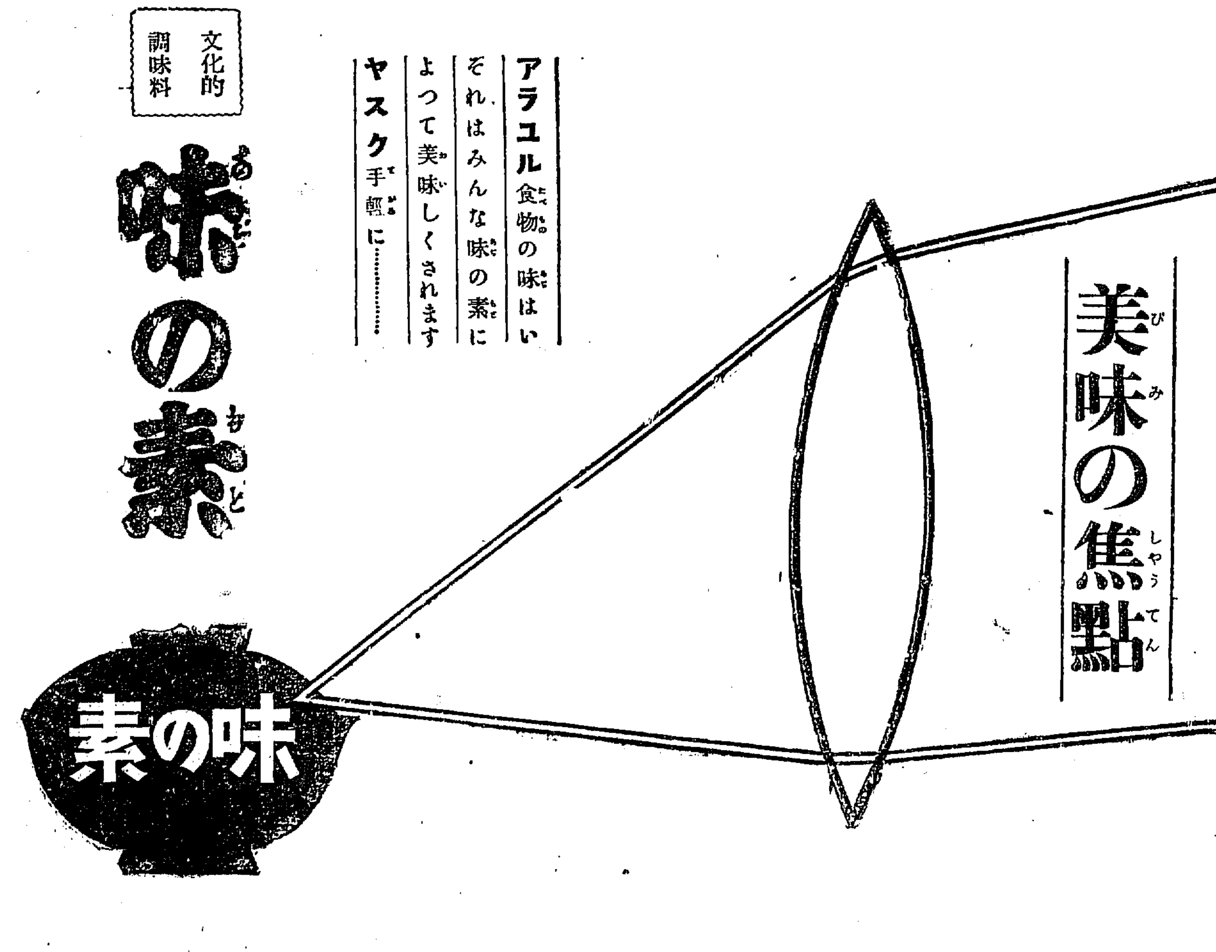
大田郡廳 本年度の事業として十一月一日開催すべき家禽品評會に出品すべきものに對し出品手當として五十錢を支給し優良品は郡費として相當の價格を定めて買上る事に決した（大田）

日英米佛專賣特許　平和博名譽賞受領

文化的調味料

味の素

アラユル食物の味はい
それはみんな味の素に
よつて美味しくされます
ヤスク手輕に……



味の素本舖　鈴木商店　東京 大阪 名古屋 上海

G-9

內科一般

午後往診

龍山錦町　松村院跡　電話五〇四番

長谷川內科醫院　醫學士 長谷川與一郎

わきが あざ

▲人に嫌れるわきが病にてお困の人を如何に救濟すべきや種々研究の結果使用後十分間にて効を奏する不思議のキク藥品と全治した人の實驗談をお知らせします希望者は二錢郵券十枚又は三錢郵券七枚封入してスグ申込めば秘密に郵送す

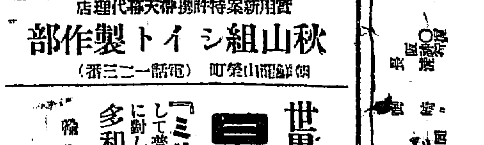
▲捨おけば人から笑われる今スグになをせ同病者が凡ての實驗に失敗しつゝあるは誠に御氣の毒な譯（ある醫師の苦心の結果人知れず自宅で安全に治療し得る療法を今回同病者救濟の爲め新製發表する次第である希望者はハガキで申込めば無代進呈

そばかす　イレズミ　ほくろ

知れず秘密に治る故一日も早く治療したき人は今スグ申込れよ

●東京市牛込區通寺町　電話番町四二〇一番

竹生製藥株式會社



西鮮用新案特許帳天幕代理店

秋山組シイト製作部

朝鮮龍山榮町（電話一二三番）

世界的有名なる佛國製

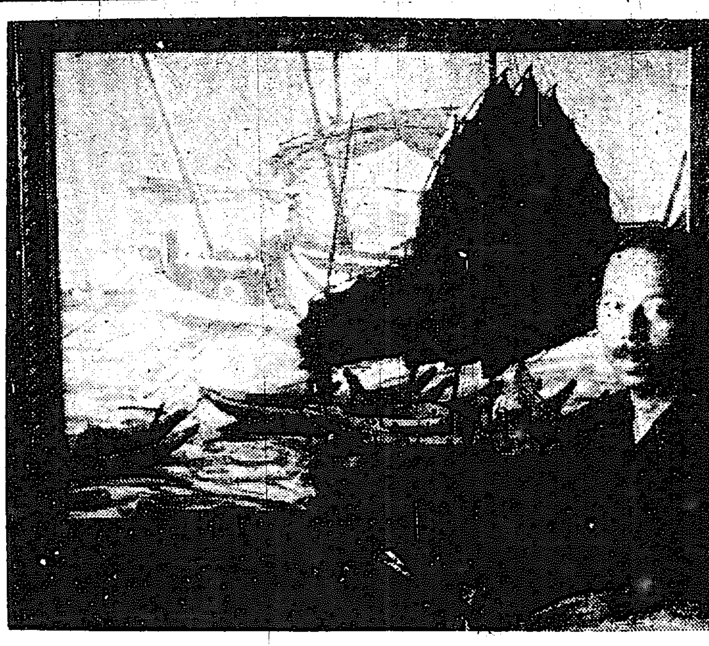
最高治淋劑

「ミリトール」は最近歐米に於て淋病藥中の第一位として普く使用せらるゝ良藥にして急性は勿論慢性の淋病に對し眞に驚くべき偉効を奏す胃腸絶對無害、服んで較多和製品との優劣を比較せられよ

定價 一箱約六日分（五十粒入）金貳圓七拾錢（前金送料不要）

輸入元 東京日本橋區橋町二ノ九 エス、オー商會

電話浪花一八二八番、振替東京二〇三七二番、大賣捌



帝展出品に忙殺されてゐる
高雄港の製作に餘念ない石川寅治氏

婦人と家庭

精神的と物質的の 兩方面から節約せよ

子供に大切に品物を取扱ふ樣に 主婦は日常注意を怠るな

家庭にある主婦にとつては節約といふ事は、一番大切な事であると思ひます。どうしても消費するのは主婦の方の役ですから主婦の考へ方でどれ程違ふか分りません。けれど節約といふことをたゞ物質上のことにのみ考へ、又目前のことばかり考へて永久的の考へがなかつたらばかへつて節約のつもりで不經濟な事もする樣になります節約には精神上と物質上との二つが伴はねば効がないと思ひます精神上の節約と申しますと一家の主婦であり又人の子の母である私などは一番どういふ事に全力をそゝげばよいかといふ事を考へますと家の中のことを整理してゆくこと子供を丈夫に又よい性質に育てゝゆきたいと思ふ他には何も考へぬ事ですすべての事はこの目的のために統一されて行けばこれらのことを充分にしてゆくことで私などの力は一ぱいであれもこれもといろ／＼の無意味な事は出來なくなります。

◇

つまり無意識的な交際とか、子供をおいてのいろ／＼の技藝に手を出すなどゝいふ事は出來なくなります。一番大切な事に力を入れてあまり心を散らさぬ事が精神上の節約になります。すべての虚榮心をすてゝありのまゝの自分をよく省み、よく考へれば餘り必要でもない事には心を使はぬといふ事が又物質上の節約の源となると思ひます。

◇

そして子供や女中に對しても節約の意味をよく申聞かせます。それは食物で申せば一粒のお米もこれまでにするにはどれだけの人の努力がかゝつて居るか分らぬ事、又物品にしても一つの皿一つの器を造るにもどれだけの多くの人の手數がかゝつて居るか分らぬ物ゆゑ、むだにすてたり破したりは出來ぬ事、大切に品物をしていよ／＼用をなさぬ迄は使ふといふ考へをしみこませる樣にしておけば子供の性質も眞面目になり、又將來にする物をやたらに欲しがり又粗末にする樣な我儘やだらしなさも少くなつて教育上にも好い結果を得る樣に思はれます物質上の節約と申しても、それが衞生上害のある樣な事ではそれは目前だけのことで先の事を考へぬ愚かな事だと思ひます。それで私共の家庭では第一に病氣をせぬ樣に、病氣を未然に防ぐことに努力して居るつもりです。それは病氣の大半は少しの不注意から起ります、それで食事の分量とか衣服の調節などに細かい注意をして居りますと殊に、子供などは病氣が防がれます。若し一寸でも病氣になりますと、すぐ手當をしますと入院などゝいふ大さわぎをせずにすんで來ました。これは口で申せば何でもない事の樣ですが間斷のない主婦の注意を要する事ですから子供を置いて外出勝な主婦などにはとても出來ぬ事です。主婦が丈夫で居ると何でもない樣で當りまへの樣ですが病人のある家とない家と比べて見ますとどれだけ精神上にも物質上にも費される事が多いか比較にならぬ程です。

◇

食物の事に就ては時間と勞力を省くためになるべく一度には一種類の料理をすることにして居ます。三品も四品もつくるかはりに肉の中へねぎも人參も、こにんやくも入れて一處に煮るといふ樣に滋養分はあつて手數のかゝらぬ樣にして居ますこれは主人が飲酒せぬため一掃致しやすいのです。

童話 百本の矢

藤川淡水

【中】

私は矢を射た者の姿を發見することが出來ないで丘を下りた。そして池の端の石に腰をかけて考へこんでゐた。

そこへ一人の村の老人がやつて來た。その老人は私の傍へ近づいて、

『あなたも矢を射る奴を探しておいでになりましたか』

と言つて尋ねた。

『さうです』

『今日は此丘の上から射ましたね』

『さうでした。で、直驅け上つて見ましたが、とう／＼發見することは出來ませんでしたよ』

『餘程何か秘密があると見えましてな、どうしても姿を見せません』

老人はから言ひながら丘の上を見上げた。

『秘密、成程何かきつと秘密があるのでせうね。どうかしてそれを知りたいものです。第一どうしたら矢を射る者を發見出來るでせうか』

『さあ』

と老人は首を捻つた。

『矢を射る者を發見さへすれば自然秘密も分るんですがね』

『如何にも／＼。併し其奴をとつ捕まへることがなか／＼むづかしい、私は幸ひ暇な體だから、毎日やつて來て見張つてゐますがね。今日までついぞ姿も見つけないのです』

『さうですか。不思議ですね』

『あなたは新聞社の方ですか』

『いや、さうぢやありません』

『新聞社の方も一二見えましたよ、だがね、誰もまだ正體を突き止めた人がありませんや』

と言つて老人は向ふの方へ歩いて行つた。私はちつと暫らく、矢を射る者の發見法を研究してゐた。併しどうもこれといふ名案もないので、溜息を吐きながら立ち上つた。

そしてそれから十日の間、毎日鐵の池へやつて行つた。十二時になると、きつと矢が一本飛んで來た。西から飛んで來る日もあれば、北から飛んで來る日もあつた。併し誰が射るのか十日經つても發見することは出來なかつた。

その晩、私に最初知らしてくれた友人が訪ねて來た。

『どうだね。まだ見つかないかね』

友人はニヤ／＼笑ひながら言つた

『駄目々々。どうしても見つからない』

『毎日やはり一本宛射込むのだね』

『さうだよ。十二時にきつと一本づゝ』

『射る奴はどうした奴だらう。不思議だね』

『どうも不思議だ。どうしても僕は其奴を發見する事が出來さうにもないから、今日は池のまはりの立木二三十本に名刺を貼り附けて置いた。名刺には『矢を射る人へ――是非御面會したし。貴下の秘密は他に漏らすまじくそろ』と書いて置いた。あの名刺を見て逐ひに來るか手紙を寄越すかして來れば占めたものだが』

私がこゝまで話した時、女中が一枚の名刺を持つて來て、

『このお方がお目にかゝりたいと仰しやいます』

と言つた。

『誰だらう』

私は女中から名刺を受取つた。名刺には、

『矢を射る人の代人』

と認めてあつた。

『お通し申せ』

と私は女中に命じて、

『代人が來たよ』

とその名刺を友人に見せた。

（つゞく）

傳書鳩

……投稿歡迎……◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以内

歸休兵の詮衡

萃醉生

近時歸休兵の詮衡に關して種々な方面に問題を惹起して居るやうですが要するに『絶對の公平』とか『不平を云ふものは一人もない』とか云ふのは單なる理想に過ぎないのであつて私共のやうに軍隊に關係あるものから見ますと斯んな事を眞面目に論議される人が可笑しい位です　抑も勤務勉勵品行方正といふ條件に歸休者の總てが合致して居るか何うかと云ふとが疑問である今假に上等兵のみに就て考へても或る中隊では序列によつて先任順に歸し他の中隊では全部第二期以下の進級者を之に當て甚だしきに至つては勤務品行家庭の如何を問はず唯或る種の情實によつて歸休を命じたものさへあるとの事である

◇

二等卒の詮衡に關しても立派に一二等卒何名と明文にあるにも拘らず某中隊では一等卒のみを歸し勤務及び品行は良くとも學業其他の關係で進級の恩典に預らなかつた兵卒は全然無資格者として取つて居る向きもあります某兵卒の如きは赤貧洗ふが如く實母の死後は繼母に孝養を盡し聞もなく妻を迎へて二人の子まで擧げて入營した、入營後は肝心の扶養者を缺いだ關係上家庭の折合惡く繼母も妻も前後して去り弱い父の手一つに委ねた二人の子は今ドウして居るであらうと雨の日風の晨草を枕の夕べにも片時として案じぬ日とてはない折柄軍縮の爲め若干の兵卒の歸れると云ふことを聞き今歸つたらさぞ『父や子供が喜ぶであらう』と雀躍して夜の目も寢ずに待つて居たのに……と後は涙にかき暮れてカーキ色の袖に顏を覆ひました　何時から始まつたのか『軍隊は運隊』と云ふ言葉に大きい眞理のある事は私達のやうな關係者でなければ容易に首肯する事は出來ますまい

愛を普遍せしめると

が家庭社會平和の第一義である 家庭和合の秘訣

（宇津木勢八氏講演梗概）

人間生活は物質的ばかりでもいかず又精神的ばかりでもいかず結局兩方から保ち合つて初めて成るものであるが、其基調をなす精神界で最も大切なものは何であるかといふと愛であつて如何に一通りの學問や知識ばかりが發達しても愛の前に對しては何等の價値もない、社會にせよ、家庭にせよ喧嘩に論のおこる時は何れも、持合せの愛がさま／＼な心の醜ひによつて一時平和をかき幾分其の美しいものがおゝひかぶされて、その働きが鈍つた時で、此の時の人の心は、假令、熱したとはいへいつもは子供可愛い／＼といつてる親心も、一時的にはそれを忘れ、又三々九度の盃で千代萬代をと契り平素睦しく送つてゐる夫婦も其の時のみは互に相方の惡口をいふといつた工合で、實に淺まし心になるもので世の人々が其の大事な愛をなくしたら互に世は忽ち鬪爭となり終ひにはお互に自殺するといふ狀態を呈するだろう、愛が元來宇宙といふもののはすべてが愛の結晶なりといふ位、人間は生れながらにしてこの尊い愛をうけてゐる樣に非常なる天の加護をうけてゐるが其の穢い人間の愛も世の惡い風にあたつては、いつとはなしに、輕微な病におかされたり、又刹那的にくもつたりするもので、これは各々の絶へせぬ修養によつて病氣もやされ、又、いゝものはいゝ樣に磨かれ更に信仰の域に至つて大分徹底するものである

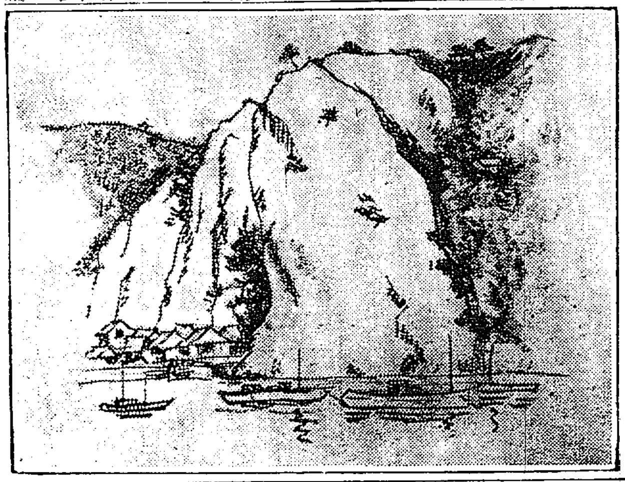
私が今日いふ家庭和合の秘訣といふも一言にいへばこの愛が夫婦間にも親子の間にも常に充される事をいふのでよく人は自分自らの氣分が惡かつたり何か心配事でもあると直に他に飛火して母親は何も知らぬ子供を怒つたり又妻にあたつたり得てあるものであるが觀察するにそれが修養の足りない結果小さい己の感情に支配された行爲であつて、其時は前にもある如く一時的に眞の愛といふものは曇りだとか、憎しみだとか、嫉みだとかいろ／＼の醜い心に多少おゝはれてる譯である、もとく生ある限り人の心にはさま／＼の心の戰ひはたへぬがこの心の戰ひをして征伏して平和ならしめるのが平素の修養で、而してます／＼愛の心は磨かれるものである眞の愛は人の惡しきを思ふことは無論なしろ人の惡はおふて自ら苦難を負ふ處に徹底した愛があるから夫婦、若くば親兄弟家庭すべての人がその心持ちでさへあつたら決して家庭の和合を缺くることはないので家庭和合の秘訣といふはただ此愛の一事である

水郷巡遊 (4)

多田毅三

嚴原の名物立龜岩

佐須奈港から嚴原港までは又七時間餘を費した十餘萬石の對州公の藩城下で、又德川時代は朝鮮と内地との交通貿易上に非常な重要な地位を占めてゐたので相當の繁榮を見せてゐる、時に有名なのは立龜の岩である



男女の別は精蟲にある

北大の小熊博士が新發見

北海道大學助教授醫學博士小熊捍氏は二箇年間留學を命ぜられたので十月札幌を引揚げ東京市外代々木大神宮附近の自宅で旅裝を整へ十二月出發の豫定である博士は多年性の研究に沒頭し本年一月頃から京都大學講師木原均氏から好材料を得た結果世界の學者に今尚議論區々たる人間の男女の別は精蟲にあることを發見し目下これが論文を起草中である、小熊博士を北海道大學研究室に訪へば留學は今日決定したところだと語る

男女の差異はその體質の組織が全部異つてゐる、男女の一細胞をとつて檢するとその外部の中の染色體から全く異つてゐる、この性の差異は精蟲にあるか、卵にあるかといふに動物は鳥類蝶類は胎内の卵に雌雄の別があるが他の動物は、全部精蟲に雌雄の別があるそこで人間はどうかといふに世界の學者が多年研究しても未だ決定されない、一二年前一米國人が男女の別は精蟲にあるらしいと發表してから甲論乙駁してゐるが今『性』についての問題を研究してゐる大家は十七名あり論文の數も二百五十六篇に達してゐるが今日迄未だ決定されてゐない私も多年研究してゐたが好材料を得ることが至難で調査研究することに非常に苦心をしてゐたし本年一月京都大學の木原君から好材料を得たと報じて來たのでそれならといふことで木原君に來ていたゞいて二人で熱心に研究を續けた結果漸くのとで今度男女の差異は精蟲にあることを立派に發見した

これからはその精蟲の雌雄を選り分けることであるが今日までの研究では精蟲の雌雄の數はまづ半々であると思はれる、世界の人口統計を見ても男女の數は略相半してゐる、而して幾分男が多いやうだがこれは流產したものゝ數まで調べないから判らない、雀百羽について調べた結果は雌雄相半なることが判つたこの問題はモット研究する必要に精蟲に雌雄のあるとだけは確になつた（札幌）

小學校長 一家射殺

已れも自殺

京都府天田郡細見村山口村八（三八）は二日夜自分の妻の兄に當る同郡下夜久野村小學校長梶村卯作（五四）と其の妻チツ（三七）長男（四ケ）の三名を獵銃を以て射殺即死せしめ自分も腹部を打ちて自殺を遂げた、原因は村八の妻で校長の妹の彌江（三九）が數ケ月前行方を晦ましたのを校長の差金と邪推した爲めである（大阪電報）

日本海岸荒れん

北海道地方も

支那海にある颱風の影響を受け日本海沿岸地方及北海道地方の全部は四日午前より可也の風雨あるべく東京以東地方は微雨あるやも知れずと（東京電報）

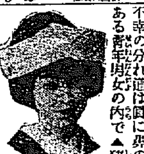
なめ味噌

味噌三十匁、牛蒡卅匁、生姜二匁、葱五匁、砂糖十五匁、ラード三匁を用意し牛蒡は細く微塵に切り水にてサツト洗ひ水を絞り置き、葱も生姜も微塵に切り置く、そして鍋にラードを煮溶かし、それらを投じ飯杓子にて絶えず掻廻しながら味噌を入れ、砂糖を加へ暫らく煮詰めて火から下し充分冷ます、ラードの代りに胡麻油にてもよし（榮養料理三人前）

妙心寺接心會

府内接渉洞妙心寺では五日より九日まで毎日午後七時より十時まで例月接心會開催一般有志の參禪を歡迎すると

◎鼻が高くなる ▲隆鼻器無料貸與



鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである老年男女の内で▲獅子鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲天井鼻▲其他鼻の格好の惡き人は本式の注射や隆鼻術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本郵送す 東京市牛込通寺町 東京隆鼻器械製作所

京日案内

入用　小店員五名 十五歳より二十五歳までの内地人に限る京城府谷川町 綿糸布雜貨卸商 鬼頭千藏

圖案　家招聘 主に統計圖案 希望者履歴書送れ 全北道 全北物產陳列館

讓店　和洋食店 市内目抜の場所是非の希望者本人來談あれ 健全急讓たし 旭町一丁目二九 本局一五五二番

採用　常識に富める三十歳以上の内地人にして鮮内に三年以上居住し相當の位置を有し又は有せしもの 大同生命保險會社京城支部

看護　婦及見習員募集 希望者本人來談あれ 旭町一丁目 電話本局二一三六 島崎病院

採用　醫師、助手急募採用す 希望の方は略歴書附ありたし委細夜九時迄に面談 京城本町一丁目 石川醫院

恩給　退隱料立替 證書引換へ現金渡す即決至急 京城若草町百六番地 電話二二六三番 西村商會

古本　●御報次第即刻參上仕る可く候 ●無比高價買入 ●是非御試驗を乞ふ 電話本局九五番振替九七一〇番 京城本町貳丁目 群書堂

ほね　つぎ　うちみ　くじき　治療 明治町一丁目フランス教會通 電話本局二五九五番 龍川仁壽堂

觀相　石龍子先生直傳 從五位勳五等(龍溪)酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

店員　入用多少經驗あるもの 步合制度保證人を要す 京城旭町一丁目六十四番地 大久保辯護士樓の隣入る 片岡京染呉服店

代診　及藥局生各一名入用 希望者履歴書送付及び來談あれ 仁川 小倉内科小兒科病院

看護　婦及見習看護婦 女中の入用 明治町二丁目七五 森醫院

店員　入用 年齢十五歳より十八歳まで 市内に確實なる身元保證人を要す 京城府本町二丁目 石川物產商會

貸家　大正館附近 ニケ所 至急 但し御希望の方は電話二七〇〇番へ

特別欄

輕便食堂　高尚且安價 會席御料理仕出し 京城府南大門通五丁目九〇 (南大門外二成湯横) 電話本局二六〇六番 松福

古物　どんな古物でも電話で御報次第參上稍々高價に申受けます 京城旭町一ノ三二 電本局三九九〇番 朝切商店

盛花生花道具專門 常廣商店 京城明治町二丁目

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい 東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり 椿油なる品物澤山あり御買求の際頭上桶のせ二婦人商標に御注意あれ

金牌受領

本舗 東京 大阪 三宅堂

帝國女子美髪研究所 帝國女子美髪師養成所 生徒募集

○本年度研究所(研究所)時日期間隨意 ○特修科(養成所)寄宿の便あり ○各科共費用低廉、短期卒業、孰も所長直接懇切に御教授す

所長 佐藤あき

(端書で申込あれ 規則書を郵送す)

東京市淺草區神吉町十一番地 電話下谷五二〇四番

◎産婆生徒募集 規則書郵券二錢 福岡市東中洲水茶屋 福岡産婆養成所

●暑い時に皮膚を引締めるアルボース石鹸 衞生化粧

日の丸國旗大勉強

艶製造販賣 高木艶店 京城本町一丁目 電話一三四二・二五四番

金鶴石鹸

出版案内

朝鮮風俗集 定價三圓八十錢 送料十五錢

朝鮮の匂ひ 定價一圓五十錢 送料八錢

朝鮮の奇談と傳說 定價一圓五十錢 送料六錢

朝鮮俚諺集物語 定價一圓五十錢 送料八錢

朝鮮官公署 所在地名職員錄 定價三圓 送料十二錢

京城本町二丁目 振替二二一二 ウツボヤ書籍店

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意

京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番病院用 三七一二番宅用

來る五日より十日迄

秋冬向新着品陳列會

新秋白露の候に會しまして國家的樞要の意味を含む陳列會を最も大々的に催します其の内容が至つて眞面目で全く實質的なものであります物價調節に少しでも効果あらしめたいと極力熱心な希望より出でて居ります是非御來店親しく御隨覽の程奉願上ます

秩父名仙　物調問題も今日では既に實行期に入つて居ります此の時代に於ける衣服の御選擇も必然質の實用品でなくてなりません其の點から考へまして實用と經濟の一致する名仙は其の筆頭に押すべきものであります

純毛本セル　近頃紙上に於て傳へられて居ります經濟界の重大問題も只今の趨勢から伺つて急激な變動もありますまいが本セルに於て本春の相場に比較して二割以上の低下は實に其の主なものであります

羽二重友禪　近代的文化生活に適應した好尚の閃を巧みに染めなした新柄友禪も今日では一割安に生れて居ります其の何れも泰西にある傳統系の虛偽美術と本邦因襲的な藝術思想の矛盾に見覺めて清新な趣向の下に漸く見出したものであります

久留米絣　實用品と要求する時代に其の要求のすべてを完備する久留米絣の御需要がだん／＼増加の形勢にあることは寧ろ當然であるかも知れません本夏の相場に比較致しまして三割の値下りを見て居りますが何く安くなつたもので御座います

京城本町

三中井呉服店

第二の石井事件起る

早川利正氏對朝鮮信託の繋爭

擔保抜きに振出した小切手　三萬五千圓が不渡りであつた

會社側の態度頗る強硬

財界を震駭せしめた石井事件の未だ耳新しき今日之に類似せる事件が京城に勃發を見るに至つた關係當事者は朝鮮信託會社取締役と稱せらるる早川利正氏で事の起りは朝鮮信託會社が早川氏に對し仁取增資前新株の讓渡に付仁取舊株五百二株に對し一株に付二百圓の擔保にて十萬餘圓の貸付を爲し仁取增資の決定するや更に配當られた新株九百十六株に對し一萬一千四百五十圓の拂込資金をも貸與し今日に至つたが最近財界の不況と共に仁取株も暴落し自然金融も逼迫し一方擔保となつて居る株式も擔保切れとなつた爲め信託會社では其處分を請求した所同氏は去月二十三日『信託會社の金利は高過ぎる他の銀行より借替へるに付其間小切手にて擔保の新株を渡して貰ひたい』と交渉し結局舊株に對する擔保不足の分三萬五千五百圓を一時小切手を以て間に合せて置く事に話が纏つたが其後期限に至り交換所に廻した所不渡りとなつて居たので會社側は大に驚き早川氏に對して拂込方を嚴談したが同氏は『右擔保物は新舊共通のものではなく手形は截然と區別してあるから何も擔保に對して入金の必要はない』との見解より新株の分一萬一千四百五十圓は拂込んだけれども三萬五千五百圓の分は言を左右に託して容易に決濟せず今尚信託側より極力交渉中であるが事件が此の上紛糾するに於ては會社側は法に訴へても飽迄之れが決濟を期すべしとも傳へられて居る

一説には早川氏は此の振出したる擔保物件の借替を爲さず京取市場に於て自由に賣却しつゝありとも傳へられて居るが兎に角早川氏が如何に強辯するも立派な擔保抜き行爲であつて只さへ不況の財界に惡影響を與へ金融業者に對する信用を破壞したる罪は掩ふべからざる事實であると云ふので各方面に於ける非難の聲が高いが一方擔保引出しに就ての當面の責任者たる京城出張所長たる松田某と早川氏との間に何等かの連絡はあらざるかと疑惑の眼を向けて居るものあり會社今回の放漫なるヤリ口は如何にも無責任にして財界惡化の責任者なりと云ふ聲も高い併し要は前述の三萬五千五百圓の決濟如何に依るものであつて早川氏が今日にても右金額を拂込むに於ては何等の問題なく會社も亦之を希望し居る次第なれば同問題の解決は一に早川氏今後の態度如何に係つて居ると見て、よからう

早川氏の言ひ分

會社も諒解してゐる筈だ

右紛擾問題に付早川利正氏は平然として左の如く語つた

今回の事件に付ては何も自分が殊更に擔保抜きをしたのではない元來問題とされる事は甚だ迷惑である新株擔保に對しては一萬一千四百五十圓舊株擔保には十萬餘圓と手形は全然別物で擔保は決して共通のものではない殊に新株に對する一萬一千四百五十圓は去月二十三日支拂濟となつて居る一方三萬五千五百圓の分に對しては去月二十日小切手振り出の際會社の承諾の上で『銀行に入金したる上取付を請求する事』と但し書が附記してあるから小切手と云ふよりも寧ろ長期の借用證の樣な物で最初から小切手の性質のものでない事は會社は萬々承知であるから銀行に廻して不渡りとなつた等とは受取り難い話しであると共に右三萬五千五百圓は私しの方でお金が出來て拂込めば何でもない話しである訴訟の如きは先方の任意で自分からは何とも仕方がない云々

支拂の見込なし

早川氏訴へらる

同事件の新株は八百十六株擔保の價格は平均五十圓見當で四萬六千圓を三萬五千圓と一萬一千圓の二枚の小切手にして實銀宛てに振出し一萬一千圓は決濟したるも三萬五千圓は遂に不渡りとなつたものである、仁川取引所にては某々有力者より極力請求したが目下の所仕拂の見込み全然なきものゝ如く一方早川氏は八月三十日仁川取引所に於て新株四十株を上場し同日新株八百十一株を同取引所に於て早川氏補足に同日舊株百十株を同時に早川安吉に名義書換へをなし當時財界の模樣あり、信託紛糾に付き調べ中であるが仁川警察署にては四日も取調べ中であるとも云はれて居る、何樣事件が事件だけに本事件の成行きは一般に深甚の注意が拂はれて居る（仁川電話）

三日午後仁川の大荒れ

仁川署から多嘉丸を出動させて漁船を救ふ

三日の日曜日は午前の快晴に絶好の沖釣日和とて京城地方の釣客士は夥しく月尾島の裏側永宗海峽から舞衣島々捉は赤澄附近には多數の釣船が舳を並べて糸を垂れ秋の海はかなりに賑やかで月が前日後の天候は午後に至つて急に險惡の空模樣となると見るや東南強風は波を卷いて起つたので釣客釣船の夥しき細帆色の漁船は直に狂瀾の巷と化し五十餘隻の釣船は何れも歸途に迷ふて波浪に翻弄せらるるあはや慘事を惹き起してはみないかと憂慮せられた此時仁川署で警備船多嘉丸を出動して散船せる漁船の救助に努め狂浪の裡に目覺ましき活動を續け數回に亘り三十餘隻を救ひて近海に出掛けた數は夥しけれども多少距離を月尾島に上陸せしめた然し釣船は強風に翻弄されて居た十餘隻の漁船は強風に翻弄されて進路を失ひ悉く同島に避難し一夜を明すに至つた家族は暴風の爲め永宗島に避難した漁船の安否を氣遣つて一同何れも四日の朝來同島に上陸する者が出來た此内には家族同伴の者も多數あつたので警備船を永宗島に派して遭難者一同を乘せて何れも四日同時には非常なる騷ぎであつた（仁川電話）

滿鐵の三學士

一晝夜海上に吹流さる

水上署の救護船に救はる

京城鐵道管理局庶務課勤務主任法學士大橋正巳同保線課勤務主任工學士木茂同秘書主任法學士大島貞治の三氏及中島南大門驛小荷物主任淺木助役宮内職員の六名は昨三日の日曜休日に早朝から仁川海外へ釣に出た儘夕方になつても歸つて來ないのみか三日は近來にない暴風であつたので大騷ぎとなり京管局では直に仁川水上署へ搜査艇を出し仁川水上署はランチを以て附近の海上を搜し廻ると共に一方要所々々を問ひ合せたが皆目行方不明となつたが四日午前十時頃水上署のランチが遙か遠く永宗島の島影に一個の舟らしいものを發見し近づいて見た所前記六名が飢ゑ疲れて漂流中を漸く救助し連れ歸つた、六名は三日正午頃より暴風に遭つて前記永宗島に吹き付けられ不安の一日を明したものであつたと

遭難者は語る

遭難者淺木助役外五名は四日午後一時三十分南大門驛着で恙なく歸つたが當時を追懷して語つて曰く三日交替時間が終つて仁川行を思ひ立ち驛員六名と共に三日午前十時頃仁川に著き漁船一艘を雇ふて魚釣りに出掛けたが午後二時過ぎ頃突然暴風吹き捲り沖合に居合せた漁船は孰れも狂瀾怒濤に木の葉の如うに翻弄され詮術もなかつたが漸く永宗島に半死半生の思ひで漕ぎつけて避難し不安の裡に一夜を明した譯ですが何でも古老の話に依ると三年來の大時化ださうです云々

工事中崩壞す

五名傷づく

二日午後五時三十分頃府内義州通り八〇の一番地煙草專賣局第三號倉庫内にある坪數百坪のトタン葺家建を改築する爲め武藤組より人夫五名を派し工事中俄然南方屋上に傾斜し

た爲め離船せし者は孰れも河中に墜落し身體數箇所に打撲傷を負ふたが生命には別條なかつた

暴風雨

朝鮮を襲ふ

先月下旬南洋方面に出現せし優勢なる颱風は漸次進路を轉じて二日黄海に出で同夜黄海道沿岸に殺到して朝鮮半島を横斷し四日朝未明に元山附近を通過して日本海に出た朝鮮は此の颱風の襲を受けて二日夜來天候不穩の兆あつたが三日に至つて漸次險惡となり全鮮一帶に暴風雨を惹起したるに中部以南は暴風の圏外に雨量極めて尠く各地共僅々微耗に過ぎなかつたが半島の北半部では前日來の豪雨に引續き各地に多量の降雨を見元山では百五十四粍平壤では百二十一粍を測つた四日正午迄に判明した鮮内各地の最低氣壓及最強風速を示せば左の如し（仁川觀測所）

地名	最低氣壓	最強風速	風向
木浦	七四五	三二米	南々西
仁川	七四三	二九米	南々東
元山	七四四	不明	
龍岩浦	七四八	一六米	北々東

大同江增水す

平壤浸水家屋夥からず　消防隊自衛團活動す

過般來の險惡なる天候は鮮内を襲ひ殊に平壤地方は雨の降り續いて來た去らず二日以來同地方に襲來した豪雨あり又平壤の大同江は增水十七尺に及び輕便鐵道は不通となつた、大同江の水は三日午前十時二十三尺一寸に達したが同日午後五時二十二尺五寸に減水したけれども昨夜來の降雨にて市内は浸水の見込である平壤市内は浸水家屋一大同江、普通江沿岸を合せて二百五十戸に達し危險極まりなきため各地の消防隊自衛團は警戒に努めてゐる尚出水の浸水家屋の流失は多數ある見込であるが詳細は判明しない

漁船四隻沈沒す

漁夫三名激浪に浚はる

去る九日午前七時頃加德島突岸附近約六十間の沖合に於て暴風の爲め漁船四隻沈沒し乘組居たる漁夫三名は激浪に浚はれ行衞不明となり溺死したる旨同時在所に急報ありたるを以て同所より係官現場に出張樫さ死體搜査中なるも未だ發見せざる由鎭海警察署へ今三日通報ありたるが溺死者は左の鮮人である。原籍昌原郡熊川面西從里鄭斗出（當四十二歳）全羅南道高興郡東里林元甫（當三十八歳）全羅南道高興郡洋東面元飛里申英金（當四十二歳）の三名である。（鎭海）

郵便物引返し

列車不通のため

三日夜の暴風雨の爲め京義線瑞興興水間の線路が破損して不通となり三日午後十時京城發列車の郵便物は新幕から引返した四日午前九時五分京城着の郵便物も全部引返しである

列車不通

瑞興興水間　線路崩壞す

京義線瑞興興水間は二日來の豪雨に依り線路崩壞した爲め列車不通となり三日午後十一時發下行列車は止むを得ず新幕驛より引返した

電話障害

風が主要原因

三日夜の暴風雨で府内電話には大分障碍を生じた模樣であるが四日午前九時までの調査によれば障碍總數百二十三件で其の内七件は機械障碍で他は全部風の爲めの外線障碍であるが其の主なる原因は立木が線を離し又は切斷したが爲めであると、他鮮内電信線の中では光州線が不通となつて迂回連絡の爲め多少の遲延は免れぬとの話であるが其の他の線には故障はないと

女の事情に厭世自殺

を企てた鮮青年

府内樂園洞一五二番地林宅模方代書業嚴淡永（二七）は豫て情を通じて居た妓生某女が此頃他に情夫を拵へ更に寄り付かないので去る三日午前一時頃同家の屋上より投身自殺を圖り頭部を負傷し居るを發見され京城病院へ收容されたが生命には別條ないらしい

兵隊の無錢遊興

紹介狀を僞造す

本籍慶尚北道慶州郡川北面三九一番地目下平壤歩兵第七十七聯隊第十一中隊在營の二等卒牧山淺吉（二二）は入營の爲め來鮮の途中同行の旅館に於て同宿者の財布を失敬したを手始めとして入營後も數回に亘り同隊の惡事を働き居たるが本人は去る六月同僚に誘はれて平壤府町遊廓某樓に登りたるが病附となり爾來

物價問題と社會の聲

物價高の一因

不公平生

この頃の物價問題を一般社會はドウ見て居るか頻々として舞込む投書の中から試みにこの問題に關係のあるものを抽き出して見ると

物價問題も大分火の手が昂まつたとは其紙の雜記帳欄にもある通りけれども近頃の店舖は殊にも取締が嚴しくて請求書にも三錢の收入印紙を貼付せねばならず若し違反した場合は二十倍の罰金請求書に收入印紙を貼付するなどは恐らく朝鮮だけだらう然も毎日其筋が出張して無理矢理に過去の請求書を引上げて行くおかげで五十圓百圓と罰金を出す店は毎日だとの事物價引上になるのを何と見られる

筆誅を加へよ

無名

昨今本町界隈の二三組合が價格の引下を發表せるは如何にも殊勝なれど其の實は廢業店のネキモノを

正當なる利潤

孤州生

小賣商が生産者より問屋を經て消費者に媒介する商品に對し相當の利益を得るは當然な事であつて又正當な事である元價が下れば從つて小賣値が安くなる小賣商が二割三割と値下をすれば社會奉仕には

廢く惡る事にて民衆を騙著するのは甚だしき惡いなり斯の如き僞賣者は宜しく觀誅して社會一般に周知せしめられん事を希望する者に候商人は勝手な熱を吹く如きは實に圖々しきものと存じ候併せて貴社の獅子吼を望むものに候

ならうが其の代り小賣商は店仕舞をせねばならぬやうになる、そんなにまでして社會に奉仕する義務はない筈だ

家賃の高い所

社會奉仕生

何んと云つても今の所家賃が一番高い所は黄金町から本町五丁目迄（山田氷店、岡本氏の持家）本町一丁目邊（藤井氏の持家）米倉町邊（三好和、齋藤氏の持家）龍山では兵營前が無暗に高い、鐵道では値下斷行とあるがまだ〳〵今でも四五割は儲けて居る樣だ

軍艦新高

遭難者遺族に救恤金を贈與さる

扶助料は公務上の死亡と認む

新高遭難者の死亡認定期は八月二十七日迄に取調べの上本省と打合せ決定するべく其上將校は本省から特務士官以下は鎭海要港部から任官、恩給、增俸等を發表し同時に遭難死亡の旨公表する順序であるが准士官、特務士官、中尉特務主計少尉は特務中尉に永田機關兵曹長は特務少尉に任官される事は略確定して居る遭難遺族に對しては特務士官は三百圓准士官及下士官以下は特別に海軍省から遺族贈與金五百圓と他に恩給法に依る一時賜金を支給し又救助金は一年間を限り支給し追つて扶助料は各公務上の死亡と認め三分の二を給する事となるであらう

貴金屬を窃む

三日午後六時頃元町二丁目の古物商

新高沈沒を知らせた

岡田水兵の殊勳を賞揚す

近く海軍省に呼寄せ當時の模樣を詳細聽取せん

新高遭難に際し九死に一生を得た岡田水兵に對しては海軍省は若し岡田水兵が遭難の顛末を報告に來なかつたならば遭難不明の儘になつたかも知れぬと同水兵の殊勳を賞揚して居るが近く海軍省に呼び寄せ遭難當時の模樣を一切聽取する筈である其他同艦の生存者四人が岡田水兵の生存と殊勳を喜んで居る（京城報）

聯合演習に參加の

歸還飛行中止

平壤地方降雨の爲め解體して四日夜發列車で輸送

二十師團秋季演習の聯合演習に參加したる飛行第六大隊の飛行機三機は演習終了二日平壤に歸還の豫定であつたが同地方一帶降雨の爲め飛行を中止し四日夜發列車に積込み輸送の準備を急いで居る其の他の飛行隊長は目下城北方面に出張した

血で血を洗ふ
お家騷動

養子から亡父の實弟に家屋明渡を請求訴訟す

手切金の領收證は亡父と靈屋一點相通ずるものがあつた

─と叔父の答辯─

本町一丁目時計商田中時計店に御家騷動が持ち上がつて遂に裁判沙汰となり三日京城地方法院にて長谷部裁判長、佐藤、永田兩陪席、浦井檢事立會の上で面白い公判が開かれた大正八年初田中時計店主初一郎が死んだので娘の千里に婿養子を取つたそれが現戸主の三郎であるこの養子が來てから家内が揉め出して常に風波が絶えなかつたので遂に感情上の問題となり亡初一郎の弟（次男）道太郎の住居して居る本町二丁目の土地家屋を明渡せと迫つた、道太郎の方では登記上こそ自分の物ではないが實際は私の所有であると力み返したので問題となつたのである

公判廷で裁判長から訊問があつた後初一郎の弟（三男）猪三郎が大連から態々來て證人として申立る『自分の兄初一郎は三十年前渡鮮して時計の修繕職工をしてみたが其當時兄は朝鮮語も判らず困難をして居るとの事であつたので道太郎と自分と後から渡鮮して兄弟三人協力して努力した結果數十萬の財産を有するに至つたのである、それであるから問題の住宅は道太郎にやつたもので明渡を請求するは不當である』と述べ立てた、すると原告の三郎の方では之れに答へて『猪三郎の言ふ事は全然誤りで兄弟三人で財産を造り上げたとは嘘である猪三郎は非常な道樂者で兄の生存中にも非常な迷惑をかけて居た、其證據には猪三郎が初一郎に差出した詫證文と手切金の領收證も此通りある』と差出した、裁判長も辯護士も皆猪三郎がこんな答辯をするかと片唾をのんでみると猪三郎は

『其詫證文も手切金の領收證も私が兄に差入れたに相違ありませんが手切金の領收證を入れた譯は斯うです、私が其當時金廻りがよかつたので花月其他で遊んだので結局五百圓の負債が出來たので兄に相談した處か、これから使はねば出してやるから手切金の領收證に印を捺せと云つたので今から遊ばせぬ手段だと思つて印を捺した樣な譯で決して兄弟の緣を切るとか、手切金とか云ふ意味のものではない、亦詫證文を入れたのは其當時私はある仕事をして大に儲けて居たので或る夜新町遊廓に遊びに行つた處某樓に居た初店の女を買つたので其女は却々優しい女で顏も綺麗で氣に入つたので落籍して圍つたので其處が都合の惡い事には新聞紙で田中時計店の若主人が新町女郎を落籍したと盛に書かれたので兄の初一郎が之を知つて遂に詫證文を取られた譯です、無茶に遊んだとか云ふのではないのです』と一寸滑稽じみた答辯をして滿廷を笑はせた、兎に角後藤辯護士の辯論があり十九日續行公判を開廷することゝなつて閉廷

破戒僧

遊廓で賭博

近來龍山彌生遊廓に賭場を開張し盛んに賭博をして居る連中があるので龍山署で警戒中これは又破戒僧の三日夜遊廓に踏込み一網打盡にした熊本縣阿蘇郡野村、神戸正治（廿）福岡縣三井郡國分村西久保五元（二八）久留米田島方次郎（二三）等は四名が市内を歩く托鉢僧であるが彼等は一日仲々の收入を得るので遊興に耽り居たるものである

佛教大講演會

五日公會堂

京城佛教各宗派聯合の主催にて五日午後七時より京城公會堂に於て現代思潮と佛教の題下に大講演會を開催する筈であるが汎く一般人士の來聽を歡迎する

同僚の時計を窃んだ兵隊さん

朝鮮歩兵隊の二等卒某は七月五日午後九時三十分頃營内に於て寢臺に入れ居たる同僚のポケットより懷中時計を窃取し之を賣飲したる事判明し公判は四日午前九時より朝鮮軍法會議にて開廷された

鐘路に死體

他殺の疑あり

三日午前八時頃鐘路公設市場裏の空地一一八番地に年齡五十五六才位の鮮人男が死亡して居るのを通行人が發見し直に鐘路署へ急報した同署係官檢視の結果前額部に傷跡があつたので一時は他殺の疑ひがあつたけれど同人は懷中に茶屋町白七番地高陽洞と云ふ名刺を所持して居たと

茸の中毒

七名死亡す

山梨縣南都留郡船津村池宅次郎は三日午後二時頃同郡瀧成村恩賜林道工事場に赴く途中鮮耶と稱する茸を採取し工事にて二十一名の朋輩と食したるに數時間後一同中毒を起し激しき吐瀉腹痛を起し醫師を招き療手當を施したるも右の中渡邊太郎（三）臨政雄（二）同早苗（三）同左次（三）同武太郎（三）同武夫（二）同鹽七（三）の七名は遂に死亡し他も重態である（甲府電報）

古市町青年會の社會奉仕

府内古市町青年會は先月創立以來會長柳原氏率先して會員等の指導に盡力し數々知名の士を聘し講話會を開催して居たが該會では單に講話を聽くだけでは物足らず多數の會員に實地に役立たしたいものだとの精神的に何か公衆の爲になるべきことをと心掛けて居たが今回古市町、寶城町間から三坂小學校に通學する兒童が何時も降雨の際困難するのを見て其道路にある橋の架け替へを思ひ立つた、最初は先般の雨で破壞した橋を修繕しようと計畫したが夫れよりも寧ろ新に架設する方が宜からうといふので特に橋を新しく架けて兒童の便を計ることにし三日午後一時から會員三十名集合し各自に道具や材料を持ち寄つて七時までに立派な橋が出來上つた近頃の美擧と謂ふべしである。

市價五錢

の豆腐の生産費が僅九厘

物價引下問題に就ては警務當局に於ても十九項目を提げて之に努め居るが湯錢家賃麵類の引下につき極力整理しつゝあるが最近上毛モスリン會社にては寄宿職工の副食物として豆腐製造を開始したが同社の調査に依ると材料費運賃一切を合算

不參で科料

府内漢江通十一番地某は後備役陸軍歩兵一等卒なるが本年の簡閲點呼の召集に不參加なりし廉に依り科料五圓に處する旨京城地方法院檢事局より言ひ渡さる

内地語を使ふ

のは生意氣だと毆る

洗濯屋の屋八の豪遊

猫糞を極む

府内漢江通り十一番地洗濯屋方雇人屋八は主家の金を持ち出して新町遊廓に登樓し豪遊を極めたるが發覺して取押へられた

交配種編　蠶業講義錄
◎養蠶業者に告ぐ
勞力と經費を半減して而も二倍の收繭あり
説明書本タダで進呈します

射倖心を唆る露店を取締る

近時府内の交通頻繁なる本町筋や鐘路通り等の各街路に於ける露店其他の露店で種々なる方法を以て射倖行爲を遂つて居る者を見受けるが其筋では之は風紀維持上面目ないのみならず動もすると射倖的思想に捉はれ易い鮮人に惡感化を與へる虞れある爲め今後嚴重取締る方針であると。

京劇二の替

十二時過ぎに閉場した、久しく好い天候が來なかつた故もあらうが八時頃には早く滿員の盛況であつた。京劇二の替りは六日から第一、伽羅先代萩全通し（竹の間より双傷まで）第二、新歌舞伎十八番の内大森彦七第三、芦屋道滿大内鑑（保名住居より捕物まで）右の内芦屋道滿は九月六日河内家延丈會の爲め特にお添へ狂言として開演

重なる役割

新生劇一行開演

新派新生劇三笠樓一行は五日から本町五丁目浪花座に開演する初日藝題は悲劇『春の宵』三幕、喜劇一場で入場料は特に一等一圓二等七十錢三等五十錢

運動界

濠洲選手勝つ

世界庭球選手權

濠洲選手はデヴィスカップ爭奪戰の第三回試合に勝利を得た乃ちパターソン、ウッドの兩氏はチルデン、リチャード兩氏と複試合に於て六對三、六對三で取つたのである（紐育電報）

大毎野球團

十二日入城す

目下滿洲方面にて活躍しつゝある大毎野球團は十二日入城十五十六の兩日滿鐵グラウンドに於て二回戰を擧行することに決定した

選手權爭覇戰

朝鮮体育協會主催の選手權爭奪庭球戰試合は來る十七日午前九時半より府内滿鐵社友會コートに於て催す筈であるが希望者は十五日迄南山町三丁目番地同會宛に申込むべく尚今回使用するボールは（ライトボール）を主として用ふることに決定したが選手は其積りで練習して貰ひたいと

演藝

京劇初日を觀く

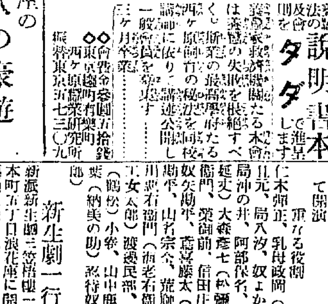
市村座若手連歌舞伎一團年紀念興行に久し振りの歌舞伎を見る、市村座の若手俳優岩井半之助を筆頭に三十餘名が大車輪、華やかな御目見え喝采も濟んで奧州安達原の二段目、半之助の貞任、延丈の袖萩が引き締めてゆく、お君の背景色も良好だ、袖萩千代の向ふの嘆怒をうならせる第三の『艶容女舞衣』三勝半七酒屋の段、半之助の宗岸、延丈のお園何れ兵衞でゆき度理の場と人情の裏要に延丈のお園の女の風景を泣かす殊に延丈のお園の『今頃は何處に何うして』の思ひ入れは好かつた、その後で新歌舞伎十八番の『紅葉狩』の振り形でした

アイアン軍勝つ

三日訓練院に於てアイアン對青年の野球試合擧行、兩軍好守妙打に一進一退ゲーム頗る緊張したがアイアン軍のピッチング稍々優つて居た爲め七回戰十二對十一で同軍の勝利に歸した近く第二回戰ある筈

遞信軍優勝す

三日午前十時より西大門コートに於て遞信軍對漢城倶樂部の庭球試合あり遞信軍優勝二組を殘して大捷



名ぞ代
染法簡單 便利二十分間に染る 毛質をいためず 毛なをし 染色自然久しく保つ
定價 特製大七十五錢 小五十錢 各地藥店にあり
本舖 東京 山吉商店

りん病ばい毒
請合藥 四圓 特三圓 並二圓
請合藥 八圓 特四圓 並三圓
百圓進呈
帝國醫科大學 歐米醫科大學
朝鮮專賣所 京城南大門外
黄金町 龍山 鍾路十字街

安中草三郎

第八十五回 猫遊軒伯知講演

粗忽の詫び

婆『一命をお助け下さいまして、有難う存じます。左様なれば是から宅へ歸りまして爺と悴に其の事を申聞へまして、幾重にもお詫をいたします譯に何うぞ御勘辨を願ひます』直『ウーム婆、身共の申すことは確と分つて居るだらうな、勿體なくも拙者の御紋付を汚されては、武士の面目が立たぬに依つて、夫れ相當の處置をして草三自身に詫に參れと能く申聞へよ……源助や此處分の相立つまで兩人を其方へ確と預け置く』と云ひ置いて立ち去りました、提灯 源者の名張屋源助腕を組み首を傾け『ハテ困つたことが出來たな、婆の物とは違ひ殿様より拜領の御紋付に泥つけたとあつては一通りの事ぢや勘辨すまい、何う爲たら宜いか俺には思案が附かない、兎も角も草三の家へ往つて話しをして、名主様にでも相談するより外はない』と源助は草三の留守宅へ出向いて參りました、源助は草三の宅へ參り斯う〳〵と話をして居ります處へ、草三が歸つて參りまして 草『夫りやア飛んだ間違ひが出來ましたな、シテ貴方に伺ひますが、其尾崎直右衛門殿の御子息直之進殿は草三の家内が泥を塗つたといふことを御承知たんでございますか』源『何處の何といふものだとお尋ねがあつたので、婆さんが話したさうだ』草『夫りやア一通りの事では勘辨しますまい、貴方も御承知の通り有らうことか有るまいことか直右衛門殿のお娘御が饅頭屋風情に戀焦がれて病になつて呉れと云ふ折角のお頼み、斷付けた俺の女房が假令過ちにもせよ、其の御子息の御拜領の御紋付へ土足を掛けたとあつては迚も素直に勘辨する氣遣はありません、定めしお仲と家のお婆さんは屋敷へ引かれて行つたでございませうな』源『イヤ兩人は其方に預け置くに依つて、夫草三に越意の立つやうにして詫びに來いと斯う云ひ置いてお歸りなすつた』草『夫れぢやア兎に角お宅へ參つて御了簡を聞いた上で、手前がお屋敷へ出て先様のお氣の濟む樣にお詫びをいたすことにしませう』源『そんならお前は一足先へ俺の家へ行くが宜い、俺アこれから名主様の所へ行つて相談をして來るから』と草三を先に遣つて、自分は名主の宅へ參りました、所が生憎名主殿は據ろなき用事があつて今朝遠くの親類へ出掛けたまゝまだ歸つて來ないといふ、據ろなく源助は斯ういふ時には角田の親分の智慧を借りるが宜からうと斯う思つて訪ねて參りました所が、折惡しく角田の親分も信州の善光寺へ行つて、まだ歸らないといふ、ガッカリして源助宅へ歸つて參りまして四人膝を突き合せ『サテどうしたら宜からう』と相談したがコレといふ分別もなく、婆とお仲は泣いて居るばかり、草『旦那様、俺の考へぢやア先日前がお屋敷で時期振りの宜い尾崎直右衛門殿を恥かしめたことは、御子息も御承知に違ひない、其御子息が越意の立つやうにして屋敷へ出向いて來いと云ふからは、犬の糞の敵討に女房の首を斬つて來るか、左もなけりやア俺を御拜領主様の御紋を汚したといふ廉で牢へでも打ち込まうと云ふ下心かも知れん、何時までも斯うして居た處が果しがないから、俺ア是れから御屋敷に出掛けて行つて先様の御存分通りに御處分を願ひます、明日までに歸らなかつたら牢へ打込まれたものとお思ひ下さい』と思ひ切つて草三は斯う云ひました、聞くより ワッとお仲は泣き出し 仲『私の不仕末から孝心なお前様に御苦勞を掛けて濟みません、マア〳〵暫らくのお待ち下さいまし、私にも分別がございます』草『分別があると云つて無分別な事をして呉れちやア困るぞ、全體故意と御紋を汚した譯ぢやアなし、全くの過ち、了簡のある人なら其場で勘辨して呉れても宜いのだ、それを兎や角いふのは、此草三に親父が恥しめられた怨みがあるからだ、俺が行つて先き樣の存分通りに御處分を受けりやアそれで濟むのだ』

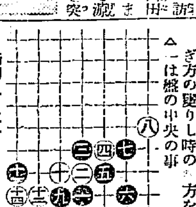
玩具卸問屋 京城本町一丁目 電話二六九八番 大正婆特約店 織田東洋館 振替京城二五六七番

聯珠檢勝案

第十九回課題

訂正謹 過日發表の際誤植あり左の如く訂正す

出題者三段格 高橋 素玄



△本題は十五より打出し追詰勝を示せ
△變化は圖示又は說明すべし
△追詰とは相手方に三を引く餘裕を與へず打進みて勝に達するをいふ
△變化とは此場合に於ては白の防ぎ方の變りし時の□方をいふ
△一は盤の中央の事
△締切九月二十日
△宛名 鍾二浦三菱中社宅 高橋 素玄
△賞品 一等聯珠新報四冊二等以下五等迄同一冊

▲去る一日號旗が南大門を通過した時群衆の中から敬禮した者が五六名あつた。國民皆兵の強味を示す良い方法にもなる敬禮した人はそんな淺薄な考へでは無論なからうけれども……(麥藁帽生)▲夜更生徒に告ぐ五目並べ手引及規則書御希望の由下お尋へお出下さい(明治町一の四二番地八谷)▲生後二ケ月の女の子を他へ譲はしたいと思つてゐます(本町生)▲本町四丁目遊戲場内荒物屋の記代儀さん附近の人の惡口は止した方がどうです(迷惑生)▲光化門通りエスケイさま失禮ですが貴方の原籍は靜岡縣濱名郡ではありませんか

京城明治町二丁目 寫眞材料商 高田誠昌堂 電話四九一番

(岡山一事務員)▲京城で不動明王のお守札をお受けする所はありませんか(本町二の五五サカエ)▲數搶で生活難に苦しむ者ですがお子さん達の勉強相手に同居させて下さる所はありませんでせうか(島國生)▲ハーモニスト川口章吾氏の現住所伺ひたし(進生)▲八月中旬水原出張中俄雨の際雨傘をお貸し下さつた三十歳前後の女の方の御住所お知らせ下さい失禮ですが(京城みのや京染店内寺田)▲朝鮮には都市と云はず田舍と云はず殆ど犬を飼ふてゐる全人口の約四分の一以上の犬が居るとの事である彼等は必ずしも廢物のみで生活して居るのではない甚だしきは飼主以上の食物を貰ふて居る犬もある斯かる何等益なき飼犬よりか狗兒の一人も養ふ樣に其筋から極力獎勵しては如何

關釜連絡船

釜山發 午前六、四〇分 午後八、三〇分

	朝	夕
五日	壹岐丸	景福丸
六日	對馬丸	新羅丸
七日	京畿丸	昌福丸

腦病と人の運

諸君は如斯して 幸福なる運命を開拓せよ

頭痛のする人

人は自分の運の好い惡いを、神樣か何かの力であるやうに思つてゐるが、之れは大きな謬りであつて人自身が自分の運の神樣なのである。だから福の神も貧乏神も其人の中に住んでゐるのであつて決して他にあるものではない。即ち、もし茲に頭の惡い人があつて、腦の模樣や、癖空の時はイヤに頭が重く、日常何となく頭がヅキ〳〵するなぞと云ふ腦病頭の爲めに、ロクに仕事が出來ないとする、と社會は此人を冷遇する。それに反して頭の好い人即ち健康の頭腦を有する人は仕事もどん〳〵捗るので社會が厚遇する。其處で『あゝア俺は何故運が惡く行くんだらう』と喪膽を發する事になるが、是は決して運が惡くなるのでは無い。自分で運を惡くするのである。此場合その惡い頭を治す事は即ち自分で自分の運を好くする方法なのだ、即ち腦病良藥レーベンの發明者常持醫學士の二腦の治療法はその方法に外ならない。

記憶の惡い人

醫學士常持爲治氏は此二腦の腦病治療法を廣く社會に頒布して居るが、それは何故であるかと云ふに、つまり今云ふ世の『運の惡い人』を救ふ爲めに外ならないのだ。同氏は其爲に其半生を犧牲して苦心慘憺たる結果有名なる健腦新藥レーベンを發明した位である。一體今の世は腦神經衰弱時代と云つても好い位であつて、男なら腦神經衰弱、女ならヒステリーの人が非常に多い。之れは世の文明が進んで生存競爭が烈しくなるに從ひ殖へる病氣であつて、頭痛のする人など皆此病人である。『僕は近頃何うも胸忘れをして困る』などと云ふ人も此病氣に取りつかれて居るのだ。ツマラない事はひよい〳〵忘れて居る中はまだ善いが、知らぬ中に病氣が進んで、やがては親しい友達の名を忘れたりする位になる。此點は學生など最も注意すべき事であつて、學業優秀の青年たるには何よりも頭腦が大事である。

夜眠れぬ人

腦神經衰弱の病候の中で最も苦しいのは夜眠れない事である。いざ床についても、さま〳〵な妄想があとから、あとからと湧いて來て擧々眠れない。眠らうと努力すればする程益々眠りかねてつまらない取越苦勞をしてみたり莫迦げた空想に追はれたりして、やがて一時の時計がなり、二時の鐘を聞き、終には頭が何かで壓されるやうに重くるしくなつて來る。遂う〳〵夜が明る……又夫に眠れば不愉快な夢に襲はれて、冷汗が全身にビッショリと流れてゐると云ふ有樣、勿論翌日の氣分の惡い事は夥しい。それでも本人さつぱり病氣とは氣がつかずに『近頃は眠が冴へて困る』位で平氣であるのだ。實に危險な事である。『本人自身で解らない』のが此病氣の特徵であつて、本人の知らぬ間に病勢はずん〳〵と進んで其の結果半身不隨になつたり卒中で倒れたりする事になるのであるから、本病者は何を措いても常持醫學士のレーベンを常用して二腦の治療法を讀む必要がある。それはハガキで申込みさへすれば無代で贈るのである。

飽きつぽい人

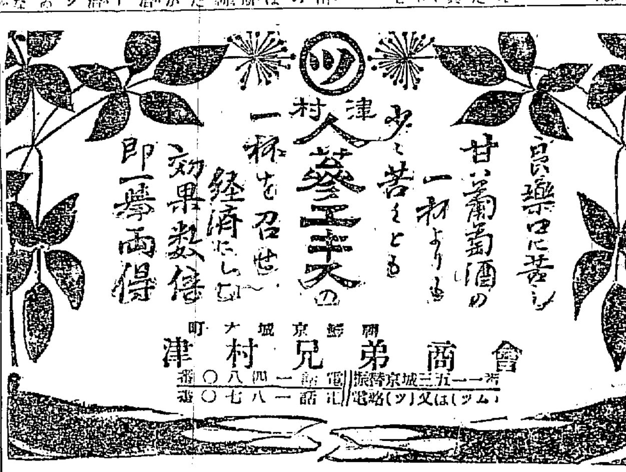
夜眠れないために翌日頭が朦朧として不愉快なのは云ふ迄もない事だが、それがために仕事が捗らないと云ふ事は其の人のために何れ位不幸であるか解らない。仕事に熱心になれないと云ふのは此病氣の一症徴であつて、仕事をしてゐてもすぐ倦きが來て、半日も腦氣を覺えむやみと欠伸が出て、何かの拍子に立上がると、くら〳〵と眩暈を感ずるなぞといふ人は皆本病にかゝつてゐるのである。斯かる人が社會に於て何れだけの活動が出來やう。未來もなく常持醫學士の治療法に從ふか、又は、其健腦剤レーベンの偉力に頼るかして速かに全治する必要があるのである。レーベンは既に社會的に其價値を知られてゐるので、茲に新しく説く必要はないが、北米ロビンソン博士、岡田藥學博士を始め博士學士其他諸大家が證明して、第一に植物性であつて米麥を常食とする東洋人に適合し第二に腦の要素たるリンサンを多量に含んで居り、第三にその製法が最新式である完全であると云つてゐるに依つても其社會的信用の程度は知れやう。

優柔不斷の人

一體此の病氣の人は俗にいふ『あきつぽい』『優柔不斷』の人であつて些と手紙を書くのも面倒で人を訪問するのも面倒で、常にえ切らぬ生活をしてゐるものであるが其中には、自信力の缺乏、厭世の情などがわけもなくつのつて來て終ひには取返しもつかぬ運命に入るのであるから速かに治療の法を講ずるが好い。何の手數はない只ハガキ一枚を認めて東京市京橋區弓町二十二番地日本藥學治療院の中南定太郎又は大阪市東區安土町樂勝、中南定太郎へ申し込めば、常持醫學士、岡田藥學士、藥學士の『腦神經衰弱治療法』の二冊子は直に無代贈呈されるのである。本書は容易な文章で何人にも理解出來るやうに腦衰弱の治療法が書いてあるのである。人は自分自身の醫者である。自分の心掛一つで幸不幸は分れる。遠慮なし今直に申し込むがよい。藥價は五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓五十錢、總用十圓等で各藥店に販賣して居る。

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城南大門通二丁目
頭取 有賀光豐
電話長六〇一 四番 營業振替貯金口座四 一〇九番 道金庫振替貯金口座特一三番
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸付の外一般銀行業務並府郡預金事務を取扱申候

支店及派出所
京畿道 仁川、水原、開城
忠清北道 清州、忠州
忠清南道 公州、鳥致院、大田、論山、江景
全羅北道 全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里
全羅南道 光州、木浦、松汀里、麗水、筏橋、榮山浦、濟州島
慶尚北道 大邱、金泉、尚州、安東
慶尚南道 釜山、草梁、馬山、晉州
黄海道 海州、兼二浦
平安南道 平壤、鎮南浦
平安北道 義州、新義州、宣川、寧邊、江界
江原道 春川、鐵原、江陵
咸鏡南道 元山、咸興、北青
咸鏡北道 清津、羅南、城津、會寧
右の外內地、朝鮮、支那各地に爲替取引先有之候
預金…◎…預金を造るには當行の『殖產積金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年掛御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します



良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも 苦くとも 津村人蔘エキスの一杯を召せ
経済にして効果数倍
即ち一挙両得
發賣元 京城大和町 津村兄弟商會 電話一四八〇番 電話(ツ)又は(ツムラ) 振替京城二五一一番

入院隨意
京城南山町二丁目六番地(大和町通り西三入ル角)
片山內科醫院
片山信夫 電話一九五一番

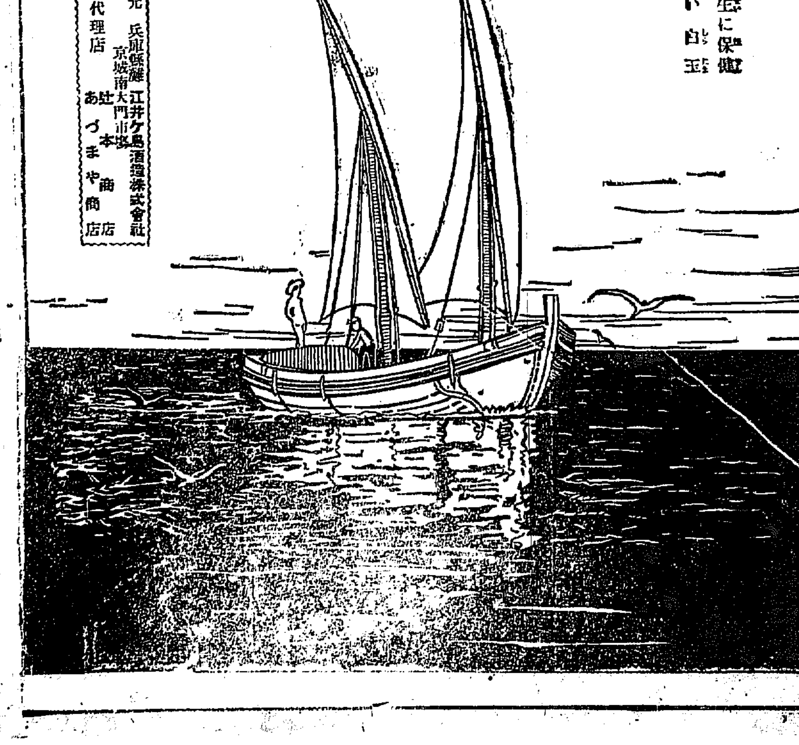
ほんとに 葡萄酒を知って下さる人なら

一も二も無く白玉が良いと確定されるに相違ありません なぜなら白玉は白葡萄酒として唯一の品質を備へ彼の着色葡萄酒とは比較にならぬ程體の爲にも良く眞面目な葡萄酒として葡萄酒に最も多くの經驗のある方より推賞されてゐます

白玉ホワイトワイン
─絶對に着色せず─

秋口の衞生に保健に一番よい白玉

醸造元 兵庫縣灘 江井ケ島酒造株式會社
朝鮮代理店 京城南大門通 辻本商店 あづまや商店

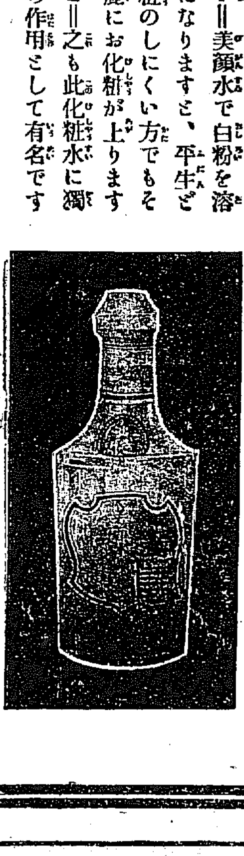


資本金貳千萬圓
株式會社 百三十銀行京城支店
京城府本町一丁目
頭取 安田善五郎
電話長五八番 一九四番 振替貯金京城一一三番
銀行一般の業務相營々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

現代建築界之權威
▲セメント瓦 ▲鐵筋入張瓦
耐寒耐水 文化的□□□
耐火耐久 改造的□□□
京城明治町二丁目
特許セメント瓦製造株式會社
電話長九三七番

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
謄寫版界最高の權威
あらゆる謄寫機に卓越せる
國際式謄寫機
京城日報代理部
特徵 舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり
附屬品 インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、タイプライター原紙、毛筆用原稿インキ其他消耗品一切
時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事をカタログ御報次第送呈す

化粧用
美顔水
─お顔によいのは良い化粧水─
白粉のトキ水=美顔水で白粉を溶いてお附けになりますと、平生どんなにお化粧のしにくい方でもそれは〳〵綺麗にお化粧が上ります
素顔の美しさ=之も此化粧水に獨特の學理的の作用として有名です



桃谷化粧品研究所創製

小麥輸入稅撤廢問題

食糧需給調節の爲めに撤廢を望む

住井三井京城支店長談

日用必需品の輸入關稅減免に就て農商務大藏兩省では目下調査を急いでゐるやうだが其中でも最も重要視されてゐるのは小麥の輸入關稅問題で之は撤廢と現狀維持と二樣の議論を生じてゐる右に付住井三井京城支店長曰く『小麥は日用必需品中米穀に次いで

需要の範圍も廣く

數量も多い事であるから之を撤廢して其輸入を促進する事は物價引下策上から見ても食糧需給調節策上から見ても必要な事であると思ふ、實際食糧問題の八釜しい今日、米穀の供給を朝鮮や臺灣に求むるのも好い事ではあるが現在の處では何うしても小麥を輸入し其不足を補はねばならぬ、製粉業者も漸次盛になりつゝあるが多くは其原料を得る事に困つてゐる製粉事業を發達せしめるには安全に原料を得られる道を講ぜねばならぬ、米國から安い原料を得らるれば之を加工し製粉として

支那市場に輸出

する事は不可能と云へぬ、米綿や印度綿を輸入し織布、紡糸及綿製品として更に印度、南洋、支那方面に輸出する事を得意としてゐる我國の狀態から見て小麥も同樣であると思ふ、若し關稅を撤廢したら內地物より下値となつた場合、困憊の境にある小麥商は一層不振に陷るだらうとの杞憂もあるだらうが一面から考ふると撤廢の結果自然輸入を旺盛ならしめ米國の相場を釣上げる事となるやも知れないから下値となるやうな事は恐らくあるまい、兎に角輸入稅撤廢に依つて一部に打擊を受ける者もあるだらうが難下の重要問題たる食糧需給調節問題を解決する爲めに多少の犧牲者を出すは止むを得ぬと思ふ、繰返して云ふが日本は

技術と勞銀の安い

のが特長である原料さへ安く手に入れば我が工業の發達は確かに驚目に値すると思ふ、一面に食糧を調節し一面に米穀の副產物として小麥製品の輸出貿易を獎勵する見地から見ても小麥の輸入稅撤廢は必要である。

貿易出超

【東京電報】八月中の外國貿易は出超八百五十萬圓に達せり。

對支莫大小輸出減退原因

近來我莫大小類の對支輸出は著しく減退したが其の原因を聞くに第一は

支那に於ける

メリヤス工業の勃興で尤も盛なのは香港及び上海の兩地であるが今上海に於ける重なる工場を列記すると左の如くである、

(一)振泰莫大小工場同工場は邦人の經營に係り拂込資本金五十萬圓上海最大の工場でトブキン型十八臺獨逸型五臺を有し殆んど生地のみを製出し一ヶ月の生產約二百箱最近加工場品の製造をも計畫中である

(二)興祥莫大小工場日支合同經營にしてトブキン型六臺獨逸型五臺を有し主として生地物を製產販賣すれどもシャツ靴下手袋等をも製作す

(三)振興工場支那人の經營に係り規模は興祥工場に同じく生地物加工品共に製作す

(四)長綸工場之れ又振興と同じく支那人の經營に係り十有余年の歷史を有し主として夏物滿洲南洋輸出向の製造をなし全部加工の上發賣す

此外百貨店永安公司は資本金百萬圓を投じて目下揚樹浦に莫大小工場を設立中であるが原糸は何れの工場を問はず自給するものなく凡て日本或は上海に於ける他の紡績工場に仰ぎつゝある狀態である。

第二の原因

は莫大小類の價格が他品に比して割高なる事である。昨年來原糸高の爲め莫大小相場高く支那人は一般に之れが代用として割安なるネルを用ひて衛生襯衣(支那稱下)を愛用しつゝあるが故に莫大小に對する需要は從つて減退し衛生肌衣の如きも同樣の原因に依つて甚だしく需要の減退を來して居る。之を要するに我莫大小類の對支輸出は一面に於て製品價格の割高に基因する需要の減退と同時に他面に於て低廉なる勞銀を基礎とする支那工場の活躍に依つて

著しく影響

されて居るが漸次我勞銀低下し一般の物價も亦隨つて低落するに至らば格別若し然らざれば吾製品の對支輸出は更に困難に陷るであらう從つて之れが對策としては我國の勞銀の低下を俟つとか或は勞銀安き支那に工場を設立するかより外に策はなかろう。

東拓貸付狀況

東拓京城支店に於ける八月末現在貸付狀況を見るに定期貸付百十三口三百二十萬八千百八十四圓、年賦貸付三百二十四口八百七十七萬七千九百十八圓、代理貸付金一口二十三萬八千八百二十八圓合計四百三十八口一千百二十二萬四千九百三十圓にして之を前月末現在高に比ずれば定期貸付にあつては口數五口を增加したるも金額に於て十萬七千四百八十三圓を減じ年賦貸付にあつては口數に於て一口を增加せるも金額に於て同じく五千七十三圓の減少を示し結局總計に於て口數六口を增加したるも金額に於て十一萬二千五百五十六圓の減少となつて居る

手形交換消長

京城交換所に於ける八月中の手形交換高を見るに枚數九萬八千二百四枚金額三千八百九十二萬七千二百三十六圓にして之を七月中の交換高十萬五千七百四枚四千二百十五萬六千七百七十五圓に對比すれば枚數に於て七千五百枚金額に於て三百二十二萬九千五百三十九圓の減少である而して之を戰後財界最好況時代たる大正八年の以降四年間に亘る同期中の交換高と對照するに本年八月の交換高は八年八月に比し約三分の一に減退して居る其內容を比較すれば左の通りである

年次	枚數	金額
八年八月	一四五、九九三	[illegible]
九年八月	一三六、五四五	[illegible]
十年八月	九六、五四四	[illegible]
十一年八月	九六、二〇四	[illegible]

雜記帳

▲新取引所は近時に樂觀されて居れた京城組織(の名古屋組織か何か)の取引所は愈々九月一日から取引を開始したが是れが會員取引所の嚆矢である▲仁取の今期配當は三割とか三割五分とか觀測されてゐるが不況の今日三割以上の配當をする會社は內地でも尠い▲イヤ有る〳〵、紡績會社は總じて三割以上、中でも鐘紡の如きは七割配當可能とは少々景氣が揉める▲尤も紡績業者の手腕で儲けたのだから何割配當しやうと誰に憚る所が無いやうなものだが事業は結局人類の福祉に奉仕するものだから此の世知辛い世の中に資本家の利益のみ目標として進むのは考へ物だ▲見事な家の說▲物價引下げも一向捗えぬやうだが要するに値下げの限定と云ふ事は兎角困難が伴ふものだ

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し

二日安値の爲め各商館にて自然買氣出でたる模樣あり十萬斤位の手合出來すべき模樣なり信州武州格一八五〇圓跡も續て買れ模樣なり

▲證券信託重役會　京城證券信託株式會社に於ては來る六日正午より同社に於て定例重役會を開く由であるが主もなる事項は京取シンヂケート屆代株に關する大阪方との交涉顛末の報告並に貸借規定の一部修正問題等なりと

商品市況(四日)

和紙　(保合)賣行は今の處餘り捗々しくないが需要期も目前に迫つて居るから來月に這入れば相當の荷動きがあるものと思はれて居る而して其の需要期を控へた昨今の相場は如何と云ふに生產物器械物孰れも落付いて居つて更に引締りの模樣は見えないがそれかといつて左右に需要期節の近づいて來た相場にて下押すべき樣子も無いやうである當分こんな調子で推移するのではあるまいかといふ樣な氣配は內鮮共同調らしい相場も今の處保合つて居る樣な風だ

煎子　(割高)一般賣行良好を呈し買需筋は依然として買進みの姿にて殊に釜山方面から京都地方に移出するもの最近其の量を增し爲に地場も買氣旺盛にして一昨市場などはチリ返り高値四十八圓と品に比して割高の相場を出來し近來出廻りの多い中羽の如きも品の多い割に相場は案外に底堅くその他も手堅い商狀を辿つて居る

鮮魚　(上放氣味)餘り品數もなく入荷捗なきため比較的人氣を呼んだ樣だが相場も目立つて高いものもないけれど一般に上放れ氣味で四五圓處より六七圓處昂進を見た其の成行相場左の如し

▲鯛五十圓▲小鯛七十五圓▲車海老百四十圓▲かじき五十五圓▲鰆三十五圓▲たこ二十五圓▲すゞき四十圓▲はも三十圓▲鮑四十圓▲あい百五十圓

綿絲布　(閑散)米棉休市大阪市場氣迷に保合の姿なるが當地實需不振閑散氣配不良なり其の成行相場左の如し

粗布三ヱ一二百七十圓九龍二百七十圓大ヱ一二百十八圓金剛山二百四十四圓金閣二百三十八圓雙鶴百八十二圓細布雅犬十三圓七十五錢世界鳥十二圓九十錢金巾進軍十四圓二十錢金鼎十三圓八十錢綿絲扇面16二百七十四圓双女10二百六十圓鴨木棉竹一圓十四錢

指物類　(保合)賣行不振狀態を辿りつゝあり指物類は最近沸々荷捌けを見つゝあるがさりとて香ばしき譯にてもなく氣勢不味であるが而して仲買筋は需要期を待ち製造筋を督勵して成るべく仕切り値を引下げさせやうと努めて居るから先行相場に猶一段の變調を齎すであらうか去迚地方の景況が捗々しくないから折角期せるやうに賣行が進捗するか否かは疑問視されて居る

株式(四日)

現株市場出來值

[illegible]

出來高

甲累部	千七百四十枚
乙累計	十九萬八千二百二十枚
累部	百二十七萬九千六百六十二枚
短期	一萬七千七百枚
累計	三十二萬四千六百四十枚

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

銘柄	四日前場寄付	四日後場大引
同新	二八、〇〇	………
東株	四二、六〇	二九、二〇
同新	一〇、八〇	………
鐘紡	二九八、八〇	二九九、四〇
同新	二七九、四〇	二八〇、一〇
東紡	一一九、〇〇	一二二、一〇
大米	一〇四、五〇	一〇二、八〇
同新	八五、八〇	八三、七〇
郵船	八三、五〇	八二、六〇
同新	………	………
商船	………	………
同新	………	………
鐘紡	二九九、七〇	二九五、五〇
同新	二八〇、九〇	二七八、五〇
東紡	一一九、二〇	一一九、〇〇

安東株式

銘柄	四日前場寄付	四日前場大引
大新	八四、〇〇	八八、九〇
鐘新	二七六、九〇	二七六、三〇
天取	………	………

銘柄	四日後場寄付	四日後場大引
大新	八一、六〇	………
鐘新	二七、六〇	………
天取	………	………

○二日後場　安取先當　寄付 二二、四〇〇　大引 二二、七〇〇

○四日前場　安取先當　寄付 二二、三〇〇　大引 二二、三九〇

前場更に崩る

五十圓臺危險

今前場は大阪は變らざる情勢なるも京取株は一部買方の投げ物に氣崩れ近來の大混戰裡に諸株崩落を演じ更に新安値に落ち込みて軟弱に大引せり

京取慘落

一部買方の投に五十四圓臺割れ

京取株は櫻谷犬島磯市川李宵等の投げ物に新、北村の猛烈賣を添へ近來の大混戰を演じ一氣五十四圓ドタと二圓三十錢方暴落し跡利喰に三十錢より五圓ドタ迄返したが櫻谷新田川崎の賣りと犬島の投越しに四圓八九十錢より小刻みに二十錢迄ダレ跡六十錢迄返したが寄物場へ小刻みに四圓九十錢と四圓四門を採み合ひ三圓臺は四十錢迄押したが池田の猛烈買に四圓迄戻し四圓四門を又採み合ひ十錢より四十錢迄返し四圓十錢ヶ圓ドタを歩みて大引中村、瀧下、有田、櫻谷北村、磯りに洪股、李宵、南、の買に田中吉見の利喰ひにて大波亂を演じ三圓九十錢と引二圓六十錢方低落し五千八百枚の大取組あり氣配は尚香ばしからず容易に戻り難き商狀なり

仁取

新株は京取の崩れに寄付十二圓五十錢と一錢二圓四十錢方低落し二十錢と押し三十錢と返し大引五十錢と返して寄り値と同値に引二圓四十錢方低落

安取

株は氣乘薄乍ら京取の崩落に二十一圓九十錢と六十錢安に寄り付六十錢と押し八十九錢と返し六十錢安に引

大新は戻る

大新株は大阪の變らざる變りに氣配は底強く金龍中津留買にて八十三圓十錢と同事に寄り付七十錢九十錢四圓ドタと返し大引出來ず九十錢高

京信續落

新株は十一圓ドタ

京信舊は京取の崩落に四十一圓七十錢と一圓十錢方安く新安値に寄付跡出來ざりしも

同新株

は新出、中津留に[illegible]

京取受渡高

京取市場に於ける今四日の受渡高を見るに株數一千六百三十枚其金額二萬四千九百三十圓にして之れを前週に比すれば株數に於て六百四十枚金額に於て七千百九十一圓の減少を示し之れが詳細左の如し

銘柄	株數	金額
京取	四〇	[illegible]
京信	四〇	[illegible]
同新	九三〇	[illegible]
滿取	一二〇	[illegible]
鮮銀新	一〇	[illegible]
殖銀	一〇	[illegible]
同新	三〇〇	[illegible]
漢銀	一〇	[illegible]
東亞	四〇	[illegible]
鮮土	九〇	[illegible]
東拓新	二〇	[illegible]
殖織	二〇	[illegible]
合計	一、六三〇	[illegible]

前場歩み

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　㊀那須仲買店　電話長三二〇　受信略號ナスセン

後場暴落

京取は安値五十一圓四十錢

京取

株は前場一部崩落したる氣先大阪跡惡化し總賣人氣に更に投物を呼びて大波亂を演じ寄り付五十二圓[illegible]一圓安に寄り付跡デリ〳〵安く一圓四十錢迄落込み跡利喰に二圓迄返したるも跡デリ〳〵安く亦も一圓四十錢に落込み[illegible]

安取

は京取安に[illegible]

大新

[illegible]

仁取

[illegible]

京信暴落

新十圓八十錢　舊四十二圓七十錢

京信新株は前場慘落の氣先京取安に[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　㊁松田慶之助

最も興味深き天災期來る　神算妙用の時は今なり　仁川本町三ノ四　福　小林仲買店

米況(四日)

仁川期米

前場天候買

休日前夜地の止め高を受けて二十六圓十八錢と反撥を演じ多少賣氣を鈍らしめたる折柄前日來の天候不穩の上に內地は警報氣構へに大阪は二十八圓六十九錢と六十丁高を入れ當限は出來ざりしも中三十圓丁度と暴騰し先二十六圓六十五錢と四十七丁高に寄付きたり

▲第一節　當限出來ず大阪三節卅九錢に先限も二十六圓四十錢より二十錢の安移りに中二十九圓九十錢の下寄りに先限も二十六圓四十錢より二十錢と追込ましが押目は強氣一派の買い直しに三十二錢と小房して引

▲第三節　出來ず中九十錢より賣方の引物に八錢と小戻しせしかは先三十五錢より四十錢と小戻して引

▲第四節　當二十九圓八十錢中三十圓丁度より十錢と小口賣方の引物に踏み上げ先四十一錢より五十二錢と締り四十三錢と引

▲第五節　當限出來ず中十五錢先三十五錢に始めしも中限高に刺戟された買物に五十錢と締り四十九錢と引

▲第六節　當限出來ざるも中はマバラの崩れに乘する買方㊥よりの煽揚にて十九錢より五十三錢より五十一錢と吹き上げ先限は五十三錢より五十一錢と下道ひしも中限高の刺戟を受け八錢と引締りて大引せり

中限は前高

先限は休日前の止め値より僅か三四十丁の高値であつて中限は獨り百餘丁の爆發を演じたのは之れが爲中先の鞘は四百丁に擴大したが之れが爲に㊥㊦が一手に四萬四千石も買ひ煽つて居る處へ賣方はマバラの總引玉を以て地場は上賣成となつて小口の引玉で地場は人氣に運はれ居るに反して先限は中限の爲め退くに退かれぬ連中が買進み來る其の步調を共にする事が出來ない結果だか賣方はマバラと雖も今日の如き鞘擴大を眺めては容易に崩れ退く向なく買方としても單に步調の高騰を喜ぶのみにて賣退きも離なるのみが買方がマバラの崩れを取らんと高值を付くれば之れくる程賣物を誘ひて現米化の可能性を濃厚ならしめて居る嫌ひがある

果して何れか

今朝阪地は第一區から二區三區にかけて暴騰が出たと云ふので一時之れに買氣を集めて二十八圓六十一錢と六十丁高に寄付いたが三節は怒ち三十丁高に叩かれて結局四十八錢と鞘頭蛇尾に打止めた之れに依つて見ると軟派は常に强氣の煽ほり鼻を狙つて居る事が窺れると同時に此の餘程の

差引殘高

④⑦㊈太カ川秀㊐⑦

賣方	
④	六〇〇〇
⑦	五〇〇〇
㊈	九二〇〇〇
太	一〇〇〇
カ	五〇〇〇
川	二〇〇〇
秀	四〇〇〇
㊐	四〇〇〇

買方	
④	一八〇〇
太	一〇〇〇
㊈	一四〇〇〇
㊦	八〇〇〇
㊧	一七〇〇〇
希	一〇〇〇〇
㐂	一〇〇〇〇
㊀	三〇〇〇〇
㊉	一四〇〇〇
二	一二〇〇〇
一	三〇〇〇〇
介	二〇〇〇〇
丸大	一〇〇〇〇
丸二	一八〇〇〇

四日前場	
寄付	二六、六五
止値	二六、五八
高値	二六、六五
安値	二六、二八
前場公定値　一節	二六、六五

四日後場	
寄付	二六、四五
止値	二七、一〇
高値	二七、一一
安値	二六、四五
後場公定値	二六、四五

後場跳返す

▲第一節　當限出來ず中三十圓ドタ先二十六圓四十五錢と寄付

▲第二節　當限出來ず中三十圓寄止め先六十五錢より六錢五十一錢引

▲第三節　中三十圓二十錢より四十一錢と跳返して中公定二十六錢先六十九錢より九十錢と躍進し八十錢引

▲第四節　中三十圓五十五錢より五十三錢と押し六十五錢引公定六十一錢先六圓九十錢より九十五錢と吹出し四十錢引

▲第五節　中八十錢の寄止め先六圓十一錢より七圓十一錢と爆發し十錢引

後場公定值	
一節	二六、二八
二節	二六、三三
三節	二六、三七
四節	二六、四九
五節	二六、五三
六節	二六、九三

四日	當限	中限	先限
賣買高	一、九、八〇	七百石	十九萬五千石
取組高	二六、一三	一萬八千二百石	百八十三萬〇八二〇〇石

釜山正米

內地期米稍引返したるも人氣の保合にて慶尙南北穀良三十一圓八十錢同神力三十一圓四十錢處にて三千七百石の商內ありたり

群山正米

延　十月中限二十九圓五十錢より四十三錢十月末限二十八圓七十四錢より四十七錢

大豆は十二圓新十九圓處を唱へ居れるも出廻り薄に強含みを呈し居れり(四日)

大邱正米

昨日來風強く雲行き險惡なりしも正午前より晴模樣となれり現物三十錢十月中限二十七圓十錢十月末限十六圓七十八錢出來高四百石(四日)

京城期米

節	四日前場	四日後場
寄付	二九、四九	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]

十月中限二十九圓七十錢より三十錢十月末限二十八圓七十錢より七十錢(四日)

仁川米豆取引所仲買人　力辻川仲買店　受信略號(ニンセンカチラ)

大阪期米

[illegible]

兵庫期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

京城現物市場仲買人　京城黃金町二丁目一九　不　市川株式店　電話長一〇六五番

下關期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

京城穀物

在米減少す

仁川穀物協會の調査に係る今四日現在の仁川在米は三等格九萬八千二百七十叺白米七十叺支米千五百十石叺に上り前日に比し五千六百九十石の減少で白米は一斗入百八十叺の少數であるが之れは主として地場當用に消されたもので

正米現物

二百十日の厄日無雜の經過と共に人氣は次第女の傾向となり今十一叺三等合格三十一圓十錢に玄米袋叺三等十八圓三十錢在来種二十九圓見當の唱へなるが前日來又復北鮮地方の風雨を傳へ手持筋

米界餘聞

早川君が仁川の大株主たる京城の資本家の或仲買人で公認に大川張所の開設を申請した仁川本取引所は重役の天日君が殺信と爭ひ其處へ仁取の出張所が現在行はれて居る倶樂部組織の理由を詳細に說き漸く納得させ仲買と合意の上で總會附へ申請する事となつた譯である然るに之れか許可出來得る事になると京城は申すに及ばず釜山群山大邱其外延取引の發展せる地方に其れ〳〵出張所を設け今日迄に設つて居る仁取市場の打擊を挽回する事が出來の話であつたか▲偖てさう萬事御都合に事が運ぶかどうかしらへ況してや此の出張所問題は只取引所新を肥すのみで其の實仲買として何れも其の業績か擧がらないのみが現在倶樂部組織の成績で見ると二十幾ヶから取次の中で經營を差引き多少の儲けになるといふ店は僅か二三店で其餘の店は何れも取引所と郵便局の御奉公と云ふのだから實際は困まつた問題だ殊に今回の如く客一總賣りで儲けた仲間ちて仁川に落ちる金が皆京城に落ちる光景である然れは變質な仲買を組織する上からでも亦取引所を生命として居る仁川市民の立場から究すべき余地がありはせぬか▲事云ふても取引所としては今少し研の序でだが若松社長は昨日曜沖釣りに出かけた儘今朝になるも歸つて來ないので新員一同大騷ぎさやつて居るがナンデモ永宗島に避難して居る模樣だと

演藝案內

中央館

永樂町商品陳列所前　電三〇一四　三十日より新番組上映

○實寫　フオード週報

嵐璃德一座特作品

○舊劇　**里見八犬傳**　全五卷

里見義實安西景連と戰を交へし時不幸里見勢戰利あらず義實初め里見の一黨自決せんとする時愛犬八房敵陣に入り敵將の首級を取りて歸る茲に於て里見の愛姫が犧牲によりて他日里見家は八犬勇士を得て以て總房を支配すると云ふ

伊太利ユニオン社作大雄篇

○活劇　**女エルモ**　全六卷

アストリア姫主演

アストリア姫を有するアストリア內親王は勢力を有するアストリア內親王は家を併收せんとする惡人共を懲しめるべき活動をなし恐るべき惡人を捕へ家を安泰ならしむてふ快刀亂麻的活劇

○新派　**彌生の空**　全四卷

伊村秋元一派

小學校教師南は何處も晴れやらぬ日を送つて居た彼が胸中に秘めたる悲哀は何?

喜樂館

京城本町壹丁目　電話二九七番　日活直營

九月一日より特別大番組提供　日活東京向島派十一年度作

新派悲劇　**妻の面影**　全五卷

破亂を背景とした遣瀨なき人生の苦しみと深刻なる人間生活の問題とを語つて居る哀話である

パラマウント映畫

ドロシータルトン嬢

人劇　**不遇の佳人**　全六卷

ボーウエルト云ふ畫家が有つた彼はダニエルの云ふ博士と共にエジプトを訪問の時と云ふ娘を弄人だ娘の父に殺されやうとしたが彼の博士に依つて救はれてエジプトを去つた其の後ボーエルは蜜蜂が花の蜜をあさるが如く女から女へ愛を轉じて居た娘を弄ばれた恨をエジプトの下僕に依つてボーエルわ仕された

入場料値下ゲノ先驅　階上二十錢階下三十錢軍人學生小人各半額

京龍座

龍山電話三一番

新派成功座一行　舊劇青年歌舞伎

二十一日替り狂言

○舊劇　**彦根騷動**　全六卷

彥根の大主は家老左衞門の娘お妙の美さに何時しか心が動いた佞奸な家老を狙ふ賊臣はお妙を側室に召さうとしたが左衞門は娘を三左衞門に立てたい內意を申し渡して身を潔白な三左衞門は娘を殿の側室とした殊にお妙には許婚があつた爲め御緣を斷つた殊にお妙の奸臣一味の使者の惡計

中林房太郞大衛門

中村大房石衞門大

中林房大郞吉衞門の出演作品

○新派　**大合同**

浪花館

明治町　電話二六〇

大阪若手義太夫三日語り物　加賀見山竹本浦千子、忠臣藏木服下鎭所　櫻三段目竹本浦千子▲梅忠新口村▲御所櫻太郞▲堀川▲朝顏日記竹本　昔▲太功十段目竹本▲尼ヶ崎竹本　歌政　[illegible]

黃金館

高級映畫　ユ社直營

九月一日よりユ社お名殘り興行

實寫　スクリンマガジン　一卷

喜劇　犬のお仲間　二卷

(南故夫說明)

ブートキブスン氏力演　西部劇　沙漠の花　二卷

(岡田猾泉說明)

リアンリッテル嬢フランクメーヨ氏

社會劇　**國境の強者**　五卷

(宮木鄉說明)

エディポーロ氏最終の大活劇

連續冒險　**サーカス王**　最終卷

(高澤三解說西野天鄉)

パブルバード映畫マーストン氏監督

バイオレットマーセロー孃主演

人情活劇　**路傍の乙女**　五卷

(生駒天郎名殘り說明)

ユ社謹は今週限り解約致し來週(六日)から大活映畫を上映致します一週から左の通り料金を改正致します

一等五十錢、二等四十錢、三等三十錢

大正館

(松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店)

櫻井町　電話八二三

當る八月三十一日より大興行

實寫　天地人

アメリカ映畫會社大傑作品

正劇　**夢の舞姬**　全五卷

京城劇場

本町電話九七八

九月五日より二の替り狂言

東京市村座附若手歌舞伎五十餘名

一、新歌舞伎　**伽羅千代萩**　竹の間より床下迄

一、新歌舞伎　**大森彥七**

一、**蘆屋大內鑑**　保名內葛の葉子別れ　狐

人形振　蘆屋道滿(大森彥七)、伊賀寺三郎、實化國松、柏屋…

一入場料特等二圓五十錢、一等一圓五十錢、二等一圓、三等五十錢、四等二十錢

乃木將軍墓參の卷

明治四十年の秋乃木將軍は信濃の國上諏訪に在る乃木家の祖先佐々木四郎高綱の墳墓に行く途中旅順の攻擊に一人息子を亡くした茶屋の老婆がその悲しみを聞かされた哀話を筑前琵琶を入れて御覽に供します

松竹キネマが心血を注ぎし逸品

久保田久雄主演　根岸茂英

大正館

松竹キネマ新撮影

花形男子と曲藝師の戀物語

石花マーガリツタフイシヤー嬢主演

島田嘉七　石田也花　小中川澄光

○俠客　**幡隨長吉**　全五卷

澤村四郎五郎一派總出演

長吉十二歲の時母と共に諸國巡禮に出で京都の谷に於て浪人の爲に母は慘殺せられ其身は江戶の親分に助けられ母の傷口より生まれし妹は觸股に救はれ十七年の後兄妹再會仇討せし美談

家庭副業

熱心なる家庭副業相談的取扱ひ　日三四圓　特許品加工品

東京大阪九條中通四　友榮商會

てんかん

ヒキツケ病で御困難の方は効能正しき良藥當家に有り返信料添申込まれ直ぐ返信明石

辰巳精米所

仁川　金波

りん病

急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に敎ゆ

名古屋市中區流川町　小栗作造

赤鼻ハナ　アカ

如何程困難の方も効能正しき良藥有り申込有れ無代詳細す藥入用の方は五拾錢切手送れ直に送附

播州明石市相生通り　森末陶藥院

耳の病

慢性困難の人も本當に申込有れ詳報す(中耳炎耳鳴耳遠なだ最新よくきく)

播州明石市相生町　●ヒヨウタンヤ

東萊溫泉は　朝鮮唯一の靈泉　蓬萊館は　客室完全貸間あり　釜山から自動車卅分電車一時間

中村眼鏡店　京城本町(郵便局前)　電話二二七番　振替京城三四七〇番

醫學博士　古城憲治

贊化病院

京城明治町一丁目　電話二四二番

內科　小兒科

入院隨意　施療す　每日五名を限る

產科婦人科　外科花柳病

仁川龍町角(電話七三四番)

鶴田醫院

洋酒・罐詰　乾物　電話三五九番

釜山　㊊あづまや　振替京城三九番　商店

糖粉・官煙

酒　精　瓶詰　燒酎

西貢米　碎米

砂糖　麥粉

大豆　大豆粕　雜食料品

釜山埋立新町　㊉福榮商會

洋鐵鋼鐵道船舶　材料其他工業諸器械　附屬品商

釜山幸町　角野商店　電話二三三九番　振替京城一二三番

釜山商店案內

仁川山手町　府立仁川病院　電話事務用一六番　病室一〇二四番

內科　胃腸病科

診察　夜九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　電話【一三九〇　三五五九】番

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (30)

馬場明作　鶴田吾郎畫

惑星 (五)

『城山さんは、もう長くこちらにおいでですか？』

水影は、朗子が、まだもぢ／＼してゐるので、それを察して、話題を作つた。

『いえ、まだいくらもなりませんの……』

『はあ……それでは、その以前にやつぱり東京の方に……？』

『え、……』

『學校は、あちらでお出でになつたのですね？』

『え、』

『どちらの學校ですか？』

『あの……虎の門でございますの……』

『はゝあ、それは結構な學校です……そして、もうずつと、こちらにお住まひですか？』

『はあ……』

と、朗子は息を喘ずませた。そして二瞬かゝつて考へぬいた、水影に對する話の順序を、すぐあたまの中から引き出さうとしたが、こゝでは極めて混亂を感じた。

『はあ……』

水影は、若い女を、こらすまいとして、また、返事をした。それに更に勢ひを得た朗子は、

胃腸丈夫に　夏越しましよ　朝のお食事パンにして　明治町木村屋(電二八七〇)

『……わたくし、先生の御指導を受けて……あの少しばかり劇の研究をいたしたいと存じますの……』

漸くこれだけ云ふと、朗子は、手にしてゐるハンカチーフで、そつと顏を拭いた。ヘリオトロープの薫りが、強く水影の鼻を搏つた。

『はあ……』

『え、……ほんたうに、いやでございますけれど……』

なにか云はふとしたが、躊躇した。

『いや、どこでも同じことです……これからの女は、いろ／＼と異つた經驗をする必要があります』

水影は、落付いた口調で云つた。その言葉を聽くと、朗子は、なにか自分の云はふとすることを、摑み手が誘ひ出してくれたやうに力を得た。

『……それで先生……わたくし、先生にお願ひがございまして、お伺ひいたしたのでございます……』

朗子は、自分でも、大膽になつたと思ひながら、勇氣を出して、かういつた。

『はあ……』

水影は、かうしたことを云ふ若い女性に度々會つてゐるので、またそんなことであらうと思ひながら、輕く返事をした。そばにゐた濱子も、またちらと朗子の顏を瞥た。それに朗子は氣がつくと、いよ／＼赧くなつた。

『あの先生……わたくし……』

水影は、三度同じ返事をした。そばの濱子は、

『ふん、甘いものさ』

と、云はねばかりな顏をして、そこにあつた雜誌をとりあげた。

『劇の研究と云ひますと……』

と、水影は、ます／＼靜かな態度で、この蠱惑者の美しい姿を眺めながら、

『劇作家にでも、おなりにならうと思ふ御希望ですか……？』

水影には、その言葉が皮肉でもなんでもなかつた。かうしたレディに應するまづ至當な疑問であつたからである。

『いえ……』

朗子は、そこで、ぐつと詰つてしまつた。彼女は、その答へはできるが、その次ぎに、自分が女優になりたいと云ふのを、どう云ふ風に切出していゝか、それにひどく惑つた。

ドクトル 齒科醫 中村安子　明治町二ノ五(フランス教會下)　電話一五八三番

短歌　尾上柴舟選

課題「生」

◇　香山　尚夫(京城)

生きむため力めし心紛失せてうとましき日日のつゞく此頃

◇　中野　涙月(公州)

世を呪ひ生を呪ひて亡き縁を堅く抱きて今日も暮しぬ

あゝ吾れに苦き生をば與へたる神よとく來て死をば與へよ

◇　都留末知二(京城)

食はざれば生きて行けぬと云ふことが吾が悲しみの始めなりけり

生きてあるを拙なき吾の幸として今は戀をもうち捨てにけり

◇　澤　南夢(京城)

生くる身をしみ／＼嘆き海に來て空見つむれは星のきらめく

生きの身の我にはかなきこのうれひ忘れむとしてマンドリン彈く

むしかへす假夏陽の下せんねんに生命をゝしく石切るヨボら

◇　小方　柳生(京城)

天地の總てをおきて此我の享けたる生のくすしくもあるか

人の世の戀は果敢なし物足らじはてなき永遠に戀に生きばや

◇　北川きぬ枝(郡山)

我息の絶ゆるを生の終りとは思ひ得ぬ身は死をも求めず

人の世に生を受けたるはじめより今なほ歩む一人なる道

◇　鵜谷　漁村(京城)

あきらめの眼閉ぢ居てつく／＼と今日も寂しき生をし思ふ

とり止めし生命のあまり嬉しきにまたも涙の溢るゝものか

大邱　玉峰

初秋ヤク客高く鵲

初秋や背はれて行く猶く　京城　遊南

初秋の日毎かせ行く痘瘡かな

初風の馬競り上げて買はれけり

○　鳥致院　凡哉

初秋や隣も同じ茄子料理

○　京城　李雨史

初秋や見送れば早や鳴る汽笛

○　晋州　かげ楼

初秋の山掠く蜻蛉夕陽照る

初秋や田虫灯に寄る草の家

○　龍山　一窓露

初秋や庭に夜網の干れ魚

○　仁川　龍縁

初秋や明け方に蒲團著たりけり

○　龍山　剛三

初秋の温突白ら貼りにけり

○　同　ふさ子

初秋やポプラの葉呼り頻りなり

○　仁川　春日靜

初秋の窓吹く風や退院

○　龍山　激水

初秋や温泉の村に建ちし二階宿

○　金泉　金陵子

初秋や糊運び居る蟻の群

梅毒　泌尿科　専門　小山尿科醫院　京城黄金町二消防所前

新刊紹介

日本文化史(室町時代＝魚住總五郎氏著)日本文化史第六卷として南北朝時代に總き主として應仁文明亂前後を中心として記述されたもので、國民文化發達の徑路を興味を以て辿ることが出來る。それは富の增進や風俗の醇化や制度の整備などと云ふ點ではなく、打續く戰亂と社會の混亂に乘じて起つた下層民の階級的反抗運動とか天災地變とかの多かつた時代で、反つて人間の自覺と反省が促され因襲の桎梏からの解放が叫ばれて時代文化の發展を急速ならしめた事である。然し室町時代はどちらかと云へば文化の程度は低級であり難陋であつたことは免れない。著者は上述の意味を興味を以て執筆したもので時代研究の好資料である(二圓八十錢東京京橋區桶町大鐙閣)

▲婦人畫報(九月發行十五週年記念號)皇太子殿下北海道御見學、梨本宮殿下、山階宮殿下の御婚儀其他皇室殊に正殿竪明殿等美事なる最近の御寫眞より風景。風俗。名流家庭などの寫眞は本誌でなくては見られぬ優美なもの、又讀物も殆ど近代名家の各方面に渉る有益な記事ばかりで短篇、長篇小說七篇を載せてある(本號一圓八十錢東京京橋區鑓町東京社)

▲滿蒙之改造(內外評論夏季增大號)滿蒙の文化生活を中外に宣明し。滿蒙に於ける政治。經濟。產業。社會思想にわたりて、その缺陷あり。誤解ある諸弊を指摘して。世界改造の氣運に融合せしむべく。將來を察せしものが即ち本號である(本號二圓大阪上福島北一內外評論社)

▲露(八月)杉山田庭氏の主幹する新傾向の俳句雜誌(十錢兵庫縣西宮町杉山晴耕園)

俳句　本社柳朝局選

題『初秋』

○　海南　田每

初秋や息して燃ゆる野の焚火

○　京城　春曙

初秋の江を紅に入る日かな

○　同　抱二

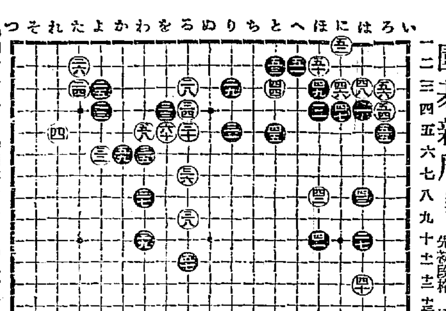
初秋の白雲高く流れけり

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌　題『道』　尾上柴舟選
俳句　題『蜻蛉』　楊鶴局選
川柳　題『酒』　狸花坊選
締切　九月十日(各題共)
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題五句、各題別紙、用紙葉書、現住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛

圍碁新局 (三)

二段　浦原榮治(東京)
先初段格　橋本宇太郎(同)



●四一ほ十　○四二ほ八　●四三は八　○四四と三　●四五と五
○四六に三　●四七に四　○四八は三　●四九は三　○五〇ほ二
●五一へ二　○五二に一　●五三と二　○五四ろ四　●五五ろ五
●五六ろ十三　○五七わ一　●五八ね五　○五九か六　●六〇を五

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ解熱錠

主要成分(フエナセチン、アセチールサリチール酸、カフエイン)(詳細說明書記載)
定價(三十錠入金貳拾錢　百錠入金五拾錢　三百錠入金壹圓參拾錢)

適應　感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ頭痛、寸白、肩凝等。

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて、關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき又顏面や胸腹部其他の神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る、本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス及流行性感冒等の熱を解くのは勿論のこと、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがないから、食氣を減らし惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、身體を弱らせることもなく、而も奏効の確實な良劑である。

▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲
一、感冒に罹つた人　一、頭が重く又は痛む人　一、咽喉の腫れて痛む人　一、扁桃腺が腫れて痛む人　一、流行性感冒に罹つた人　一、氣管枝炎で熱ある人　一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人　一、レウマチスの人　一、痛風で腰の痛む人　一、寸白で腰の痛む人　一、肩の凝る人　一、關節部の腫れて痛む人　一、筋肉の痛む人　一、神經痛の人

右の他呼吸器病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ祛痰錠

主要成分(抱水テルピン、吐根末、安息香酸アムモニウム、チオコール、アルテア根末)　定價(三十錠入金貳拾錢　百錠入金五拾錢)
適應　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其他總て呼吸器病の咳嗽の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ祛痰錠を用ふべし▲
一、感冒で咳嗽や痰の出る人　一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人　一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人　一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人　一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出る人　一、痰が咯出し易くしたい人　一、痰が出るのを減らしたい人

◎ミツワ含嗽錠

主要成分(重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロール酸ナトリウム、硼砂末)　定價(百五十錠入金參拾錢)
適應　口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭搔痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。
▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲
一、口腔粘膜の腫れた人　一、口中に熱のある人　一、口の臭い人　一、口內炎の人　一、咽頭の痛む人　一、咽頭加答兒の人　一、齒の痛む人　一、齒齦の腫れて痛む人　一、齒齦炎の人　一、扁桃腺炎の人　一、熱のある病の人　一、傳染病を豫防したい人

◎ミツワ鎭咳錠

主要成分(メチーレンクレオソート、安息香酸カルチウム、フエナセチン、ブロームカンフル、アルテア根末)　定價(百錠入金七拾錢　三百錠入金貳圓)
適應　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲
一、喘息に惱む人　一、百日咳に苦む小兒　一、咳嗽の出る人　一、咳嗽が出て聲かれる人　一、喉頭加答兒の人　一、氣管枝加答兒の人　一、痰の祛れぬ人　一、肺結核で咳嗽の出る人　一、肋膜炎で咳嗽の出る人

◎ミツワ結核錠

主要成分(メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、鹽酸キニーネ、枸櫞酸鐵、乳酸カルチウム)　定價(百錠入金壹圓廿錢　三百錠入金參圓卅錢)
適應　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳其の他結核性の病症。
▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲
一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で　一、咳嗽の出る人　一、痰の出る人　一、熱の出る人　一、胸の痛む人　一、呼吸の苦しい人　一、盗汗の出る人　一、下痢する人　一、咯血する人　一、身體の衰へる人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎健胃錠　◎消化錠　◎制酸錠　◎整腸錠　◎下痢錠　◎解凝錠
◎驅蟲錠　◎清涼劑　◎人參錠　◎複方人參錠　◎鎭靜錠　◎婦人湯藥
◎婦人坐藥　◎淋疾藥　◎淋疾洗滌液　◎點眼液　◎鼻病液　◎齒痛液
◎硼酸錠　◎鎭痛液　◎殺蟲液　◎養毛液　◎腋臭藥　◎撒布藥
◎泥膏　◎制痒膏　◎痤瘡膏　◎頑癬膏　◎凍傷膏　◎痔坐藥

小山田醫學士編　家庭治療法(全一册)郵券にて金五拾錢を拂込あれば逆呈す。
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣舖募。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候
(3・5)

◎ミツワ石鹸

凡そ石鹸は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等各用途に從つて、其種類を異にすと雖も、而も皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の肪肪なく、些の混合物なき、化學上の純石鹸たらざるべからざるは、素より當然のことなりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衞生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。

品名	定價
大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
赤函四十香	金四拾錢
芳香圓三十香	金四拾五錢
水石鹸	金參拾五錢
	金五拾錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品
發賣元　◎
發賣商號　丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑・滋養品・石鹸・香粧品・小間物問屋
電信略號……○ミヤ　振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番